

令和4年度 第1回
さいたま市インターネット市民意識調査
【調査報告書】

令和4年8月

さいたま市市長公室秘書広報部広聴課

インターネット市民意識調査 【調査報告書】

目次

1	調査企画とサンプル構成	1
2	調査結果	3
	SC1. 居住地	4
	【市報さいたまに関するアンケート】	5
	Q1. 「市報さいたま」を読んだことがあるか	5
	Q2. 「市報さいたま」が“手に取ってみたいくなる”、“読んでみたいくなる”紙面だと思うか	6
	Q3. 「市報さいたま」のページ数をどう思うか	7
	Q4. 「市報さいたま」で読んでいる記事（複数回答）	8
	Q5. 「市報さいたま」で充実させてほしい内容（複数回答）	9
	【市議会の広報に関するアンケート】	10
	Q6. 「市議会だよりさいたま（ロクマル）」をどれくらい読んでいるか	10
	Q6. 「市議会だよりさいたま（ロクマル）」をどれくらい読んでいるか（経年比較）	11
	Q7. 「市議会だよりさいたま（ロクマル）」を読んでいない理由（複数回答）	12
	Q8. 「市議会だよりさいたま（ロクマル）」で特に見たい、または充実させてほしい情報（複数回答）	13
	Q9. テレビ広報番組「ようこそさいたま市議会へ」を見たことがあるか	14
	Q9. テレビ広報番組「ようこそさいたま市議会へ」を見たことがあるか（経年比較）	15
	Q10. 「ようこそさいたま市議会へ」で特に見たい、または充実させてほしいもの（複数回答）	16
	【さいたま市消費生活センターの認知度等に関するアンケート】	17
	Q11. 「消費生活センター」の認知度	17
	Q11. 「消費生活センター」の認知度（経年比較）	18
	Q12. 「消費生活センター」の認知経路（複数回答）	19
	Q13. 18歳、19歳でも親等の同意を得ずに契約ができるようになったことを知っているか	20
	Q13. 18歳、19歳でも親等の同意を得ずに契約ができるようになったことを知っているか（経年比較）	21
	【さいたまキッズなCity大会宣言に関するアンケート】	22
	Q14. 子どもの有無（複数回答）	22
	Q15. さいたま市が、社会全体で子どもの成長を支えあっている市であると感じるか	23
	Q16. 「さいたまキッズなCity大会宣言」や子どもの権利を普及・啓発するにあたって、情報が目に留まりやすい場所（複数回答）	24
	【多子世帯への支援に関するアンケート】	25
	Q17. 多子世帯の子育てについて、より充実を求める支援（複数回答）	25
	【窓口における税証明書の取得に関するアンケート】	26
	Q18. 税証明書取得時の申請方法（複数回答）	26
	Q19. 手書きの申請書で申請したい理由（複数回答）	27
3	調査票（アンケート画面）	29

1 調査企画とサンプル構成

1-1 調査目的

市が事業を推進するにあたり、迅速に市民意識を把握することができるよう、インターネットを活用した市民意識調査を実施する。

1-2 調査地域

さいたま市

1-3 調査対象者

対象者条件：さいたま市在住の18歳～69歳の男女

18～29歳、30代、40代、50代、60代の5年年齢層において、各年齢層の男女各100サンプル、合計1,000サンプルを対象とする。

1-4 有効回答数

無作為配信により、合計1,000サンプルを回収した。

(人)

	18～29歳	30代	40代	50代	60代	合計
男性	100	100	100	100	100	500
女性	100	100	100	100	100	500
合計	200	200	200	200	200	1,000

(参考) なお、各区の有効回答数は下表の通りである。

(人)

さいたま市	男性						女性						合計
	18-29歳	30代	40代	50代	60代	計	18-29歳	30代	40代	50代	60代	計	
西区	6	14	9	7	3	39	4	9	4	4	5	26	65
北区	7	8	10	15	10	50	4	13	12	10	8	47	97
大宮区	11	10	12	8	11	52	14	11	8	11	9	53	105
見沼区	8	9	15	6	11	49	13	10	10	12	14	59	108
中央区	14	10	7	12	8	51	6	8	8	6	6	34	85
桜区	9	5	7	8	7	36	9	3	13	11	5	41	77
浦和区	14	15	12	17	21	79	15	20	16	12	17	80	159
南区	14	15	13	18	16	76	21	10	12	21	15	79	155
緑区	8	6	10	5	9	38	7	10	12	9	14	52	90
岩槻区	9	8	5	4	4	30	7	6	5	4	7	29	59
合計	100	100	100	100	100	500	100	100	100	100	100	500	1,000

1-5 調査方法

インターネット調査（調査会社の登録モニターによるWEB調査）

1-6 実施時期

令和4年7月8日（金）～7月12日（火）

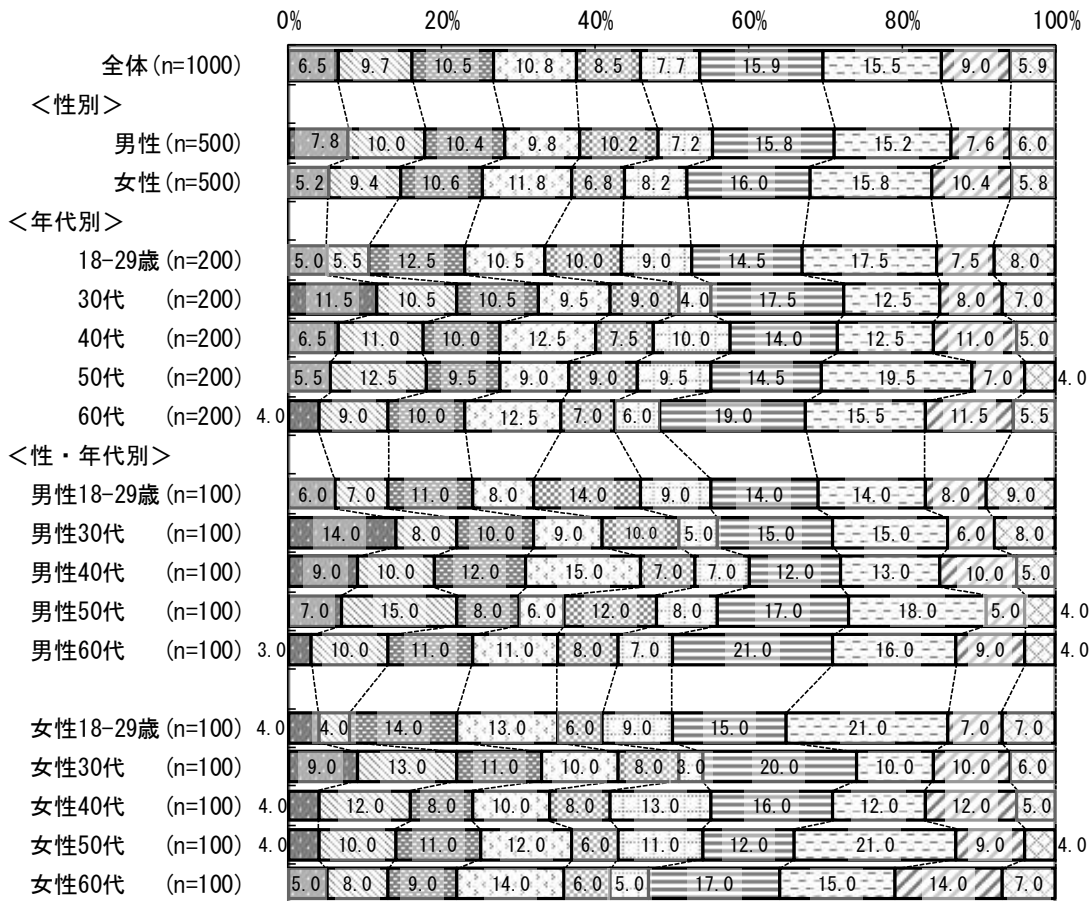
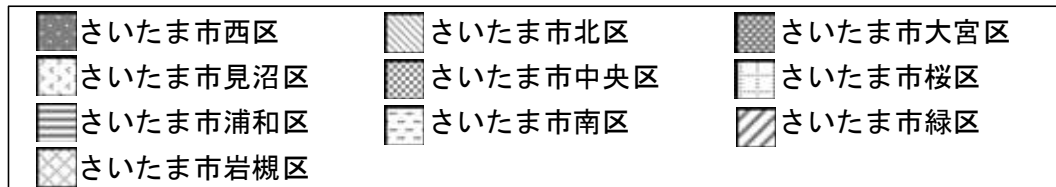
1-7 調査実施機関

株式会社サーベイリサーチセンター

2 調査結果

SC1. 居住地

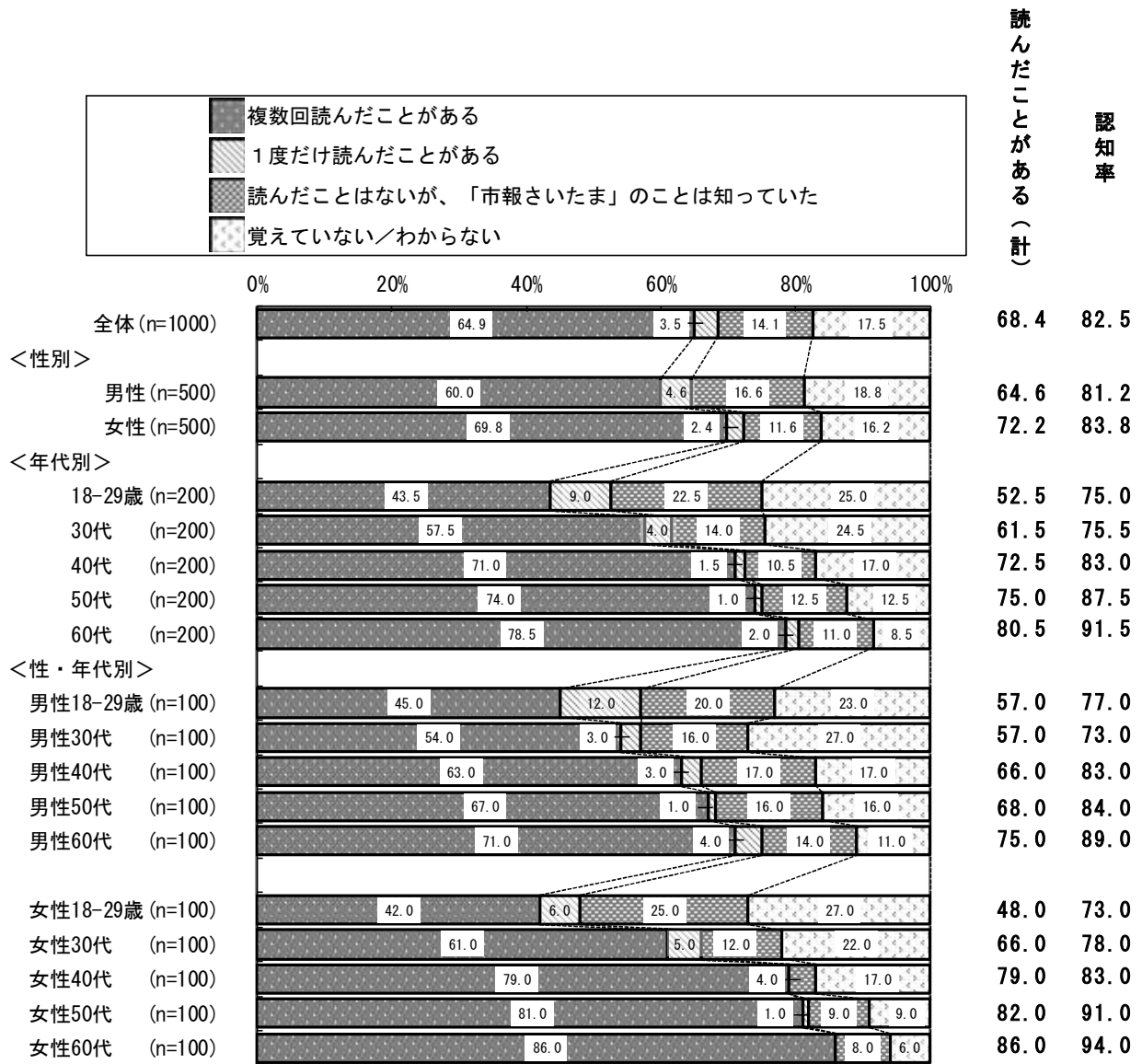
あなたのお住まいをお答えください。



【市報さいたまに関するアンケート】

Q1. 「市報さいたま」を読んだことがあるか

あなたは、「市報さいたま」を読んだことがありますか。



【全体結果】「複数回読んだことがある」(65%)と「1度だけ読んだことがある」(4%)を合わせた『読んだことがある (計)』は、68%であった。

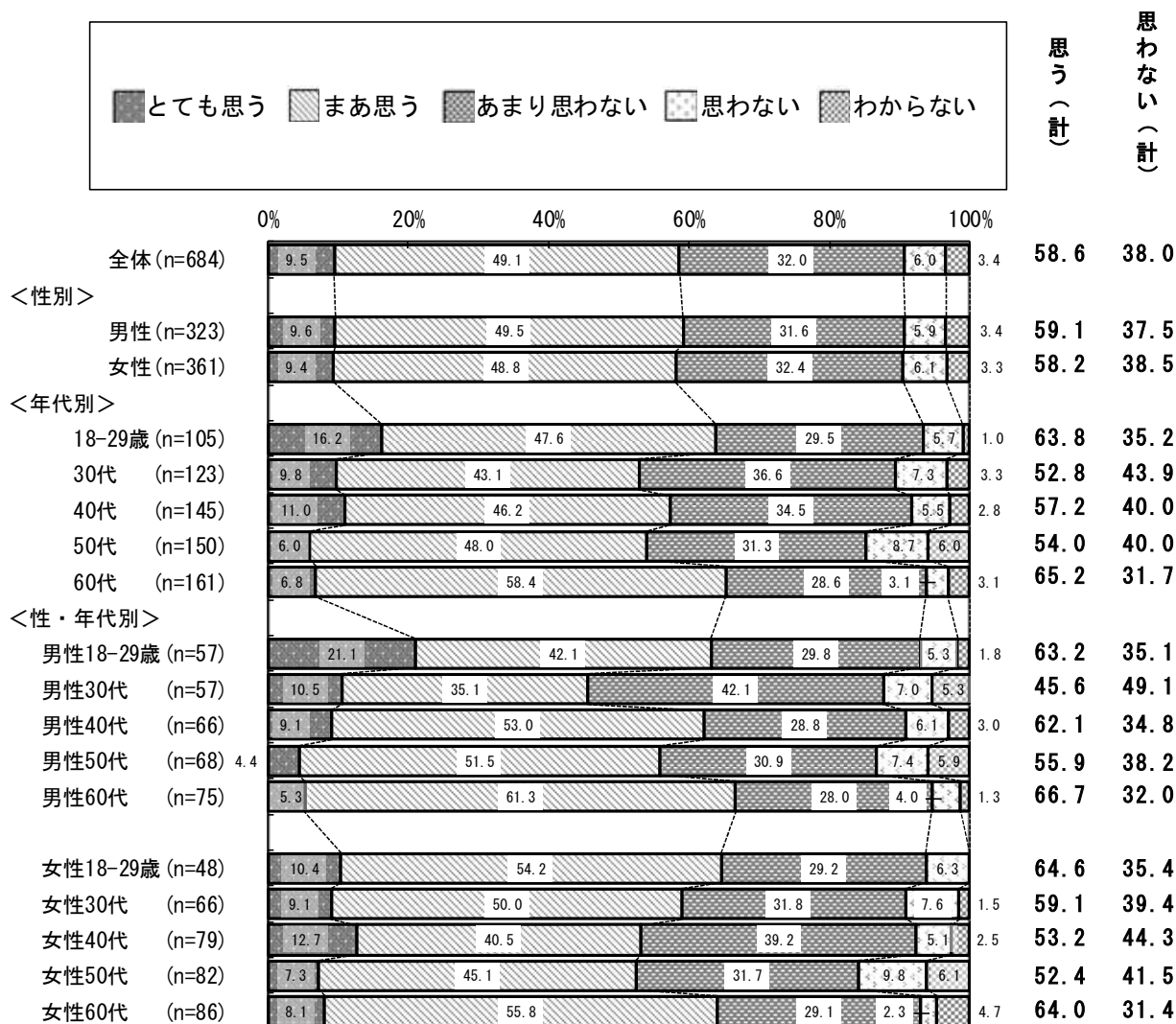
「複数回読んだことがある」(65%)と「1度だけ読んだことがある」(4%)と「読んだことはないが、市報さいたまのことは知っていた」(14%)を合わせた『認知率』は、83%であった。

◎性別で見ると、『読んだことがある (計)』は、女性 (72%) が男性 (65%) よりも7ポイント高かった。

◎年代別で見ると、『読んだことがある (計)』は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で81%となった。

同様に『認知率』は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で92%となった。

(Q1で、「複数回読んだことがある」、「1度だけ読んだことがある」を回答した人が対象)
Q2. 「市報さいたま」が“手に取ってみたいくなる”、“読んでみたいくなる”紙面だと思うか
 あなたは、「市報さいたま」が“手に取ってみたいくなる”、“読んでみたいくなる”紙面だと思いますか。



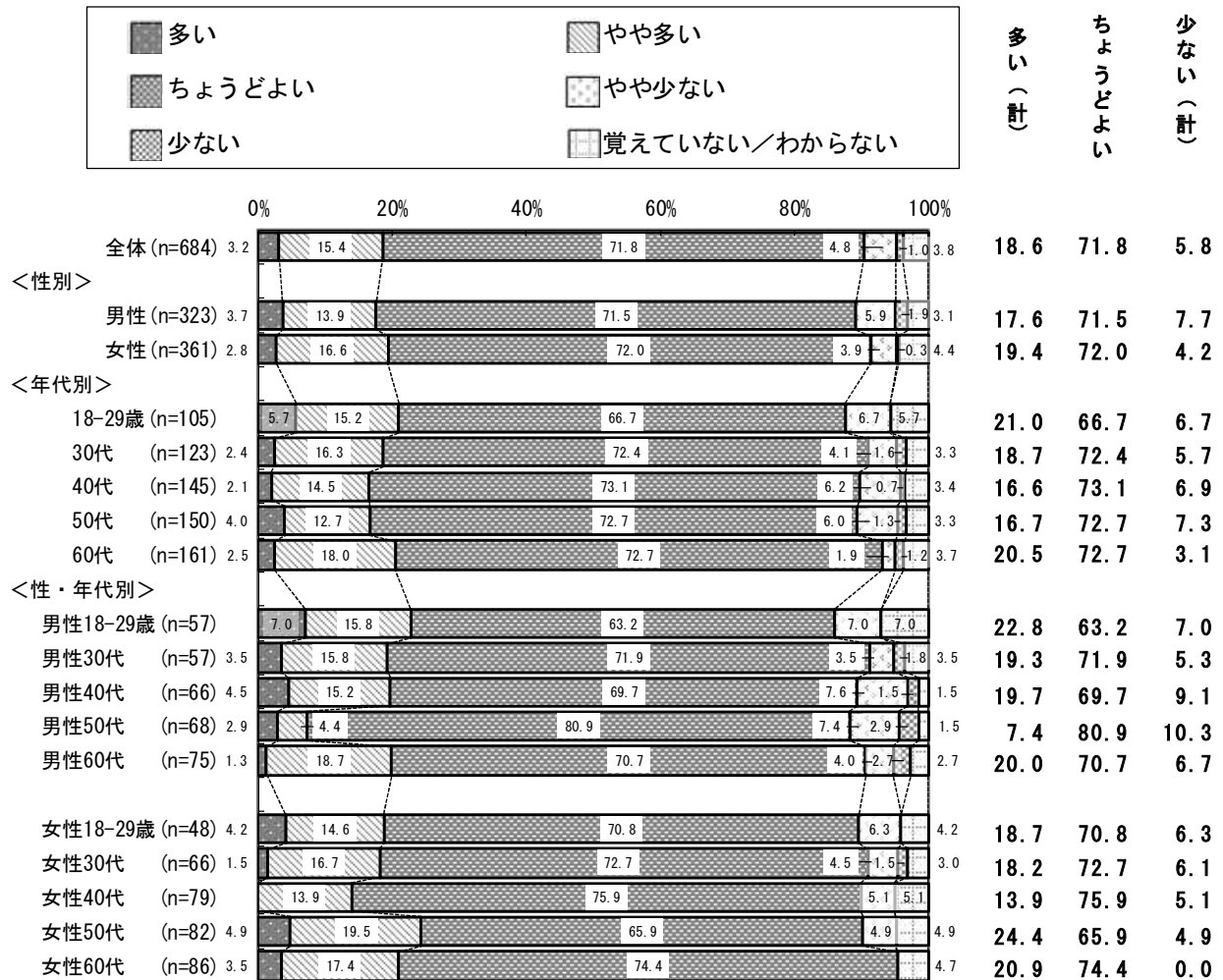
【全体結果】「市報さいたま」を読んだことがある人 (684人) に、“手に取ってみたいくなる”、“読んでみたいくなる”紙面だと思うか聞いたところ、「とても思う」(10%)と「まあ思う」(49%)を合わせた『思う (計)』は、59%であった。

◎年代別で見ると、『思う (計)』は、18-29歳 (64%)、60代 (65%) が6割を超えた。
 ◎性・年代別で見ると、『思わない (計)』は、男性30代 (49%) のみ約5割であった。

(Q1で、「複数回読んだことがある」、「1度だけ読んだことがある」を回答した人が対象)

Q3. 「市報さいたま」のページ数をどう思うか

あなたは、「市報さいたま」のページ数をどう思いますか。



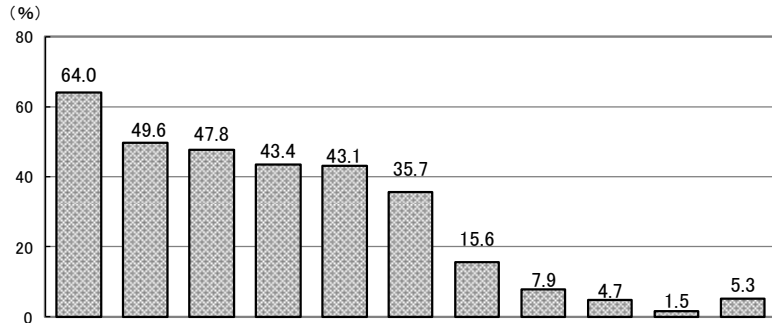
【全体結果】「市報さいたま」を読んだことがある人 (684 人) に、ページ数をどう思うか聞いたところ、「ちょうどよい」は、72%で最も高かった。
 「多い」(3%)と「やや多い」(15%)を合わせた『多い (計)』は、19%であった。
 一方、「やや少ない」(5%)と「少ない」(1%)を合わせた『少ない (計)』は、6%であった。

(Q1で、「複数回読んだことがある」、「1度だけ読んだことがある」を回答した人が対象)

Q4. 「市報さいたま」で読んでいる記事（複数回答）

あなたは、「市報さいたま」のどの記事を読んでいますか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



	市からのお知らせ・情報掲示板	市からの重要情報（クローズアップ）	お住いの区からのお知らせ（市報さいたま各区版）	表紙・特集	新型コロナウイルスに関するお知らせ	市内の風景や催しなどの写真（さいたまフォト日記）	無料相談	東日本連携都市の紹介やお知らせ（東日本連携企画）	外国人向け生活情報（Information）	その他	覚えていない／興味がない	
全体(n=684)	64.0	49.6	47.8	43.4	43.1	35.7	15.6	7.9	4.7	1.5	5.3	
性別	男性(n=323)	62.5	53.3	42.4	40.2	41.2	31.0	14.2	7.1	4.6	1.5	4.3
	女性(n=361)	65.4	46.3	52.6	46.3	44.9	39.9	16.9	8.6	4.7	1.4	6.1
年代別	18-29歳(n=105)	49.5	44.8	32.4	49.5	39.0	34.3	21.0	12.4	7.6	0.0	5.7
	30代 (n=123)	56.9	45.5	45.5	43.9	32.5	35.0	13.8	6.5	8.9	2.4	7.3
	40代 (n=145)	62.8	52.4	43.4	49.0	42.8	36.6	16.6	8.3	5.5	2.1	3.4
	50代 (n=150)	71.3	45.3	52.0	35.3	42.7	30.7	14.7	4.7	1.3	2.0	5.3
	60代 (n=161)	73.3	57.1	59.6	41.6	54.7	41.0	13.7	8.7	1.9	0.6	5.0
性・年代別	男性18-29歳(n=57)	42.1	42.1	28.1	47.4	36.8	28.1	15.8	10.5	5.3	0.0	7.0
	男性30代 (n=57)	61.4	50.9	42.1	38.6	29.8	28.1	10.5	7.0	8.8	3.5	5.3
	男性40代 (n=66)	60.6	54.5	37.9	45.5	42.4	36.4	21.2	9.1	6.1	3.0	3.0
	男性50代 (n=68)	73.5	55.9	50.0	30.9	44.1	27.9	11.8	4.4	1.5	1.5	2.9
	男性60代 (n=75)	70.7	60.0	50.7	40.0	49.3	33.3	12.0	5.3	2.7	0.0	4.0
	女性18-29歳(n=48)	58.3	47.9	37.5	52.1	41.7	41.7	27.1	14.6	10.4	0.0	4.2
	女性30代 (n=66)	53.0	40.9	48.5	48.5	34.8	40.9	16.7	6.1	9.1	1.5	9.1
	女性40代 (n=79)	64.6	50.6	48.1	51.9	43.0	36.7	12.7	7.6	5.1	1.3	3.8
	女性50代 (n=82)	69.5	36.6	53.7	39.0	41.5	32.9	17.1	4.9	1.2	2.4	7.3
女性60代 (n=86)	75.6	54.7	67.4	43.0	59.3	47.7	15.1	11.6	1.2	1.2	5.8	

【全体結果】「市報さいたま」を読んだことがある人（684人）に、読んでいる記事を知るところ、「市からのお知らせ・情報掲示板」が64%で最も多く、「市からの重要情報（クローズアップ）」(50%)、「お住いの区からのお知らせ（市報さいたま各区版）」(48%)が続いた。

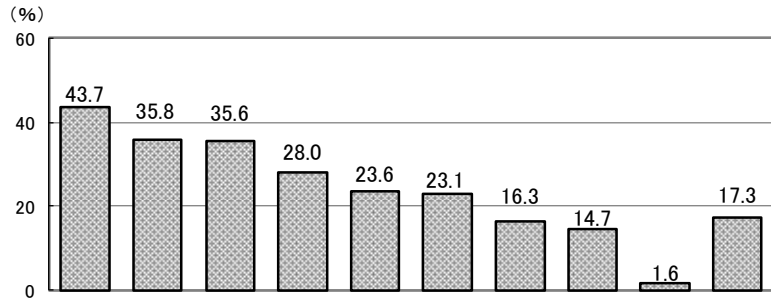
◎性別で見ると、「お住いの区からのお知らせ（市報さいたま各区版）」は、女性（53%）が男性（42%）よりも11ポイント高かった。

◎年代別で見ると、「市からのお知らせ・情報掲示板」は年代が上がるにつれ高くなり、60代で73%となった。

Q5. 「市報さいたま」で充実させてほしい内容（複数回答）

今後、「市報さいたま」で充実させてほしい内容は何ですか。また、読んだことがない方はどのような内容が充実していれば読みたいと思いますか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		観光・行事・イベント情報	生活支援、福祉に関する情報	身近な区の情報	市の政策に関する情報	子育てに関する情報	新型コロナウイルスに関する情報	市の歴史に関する情報	市内の風景写真	その他	興味がない／わからない
全体(n=1000)		43.7	35.8	35.6	28.0	23.6	23.1	16.3	14.7	1.6	17.3
性別	男性(n=500)	39.4	32.6	31.4	33.4	21.6	22.2	20.0	16.4	1.8	19.4
	女性(n=500)	48.0	39.0	39.8	22.6	25.6	24.0	12.6	13.0	1.4	15.2
年代別	18-29歳(n=200)	41.5	36.0	21.0	28.0	27.0	17.0	10.5	15.5	1.0	22.0
	30代 (n=200)	43.5	31.0	25.0	28.5	49.0	17.0	12.5	10.5	1.0	20.5
	40代 (n=200)	45.5	38.0	36.5	28.5	25.0	25.5	16.0	14.0	1.0	12.5
	50代 (n=200)	39.5	37.5	43.0	24.0	10.0	26.0	18.0	14.5	2.0	18.5
	60代 (n=200)	48.5	36.5	52.5	31.0	7.0	30.0	24.5	19.0	3.0	13.0
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	33.0	30.0	18.0	35.0	21.0	16.0	15.0	17.0	1.0	25.0
	男性30代 (n=100)	38.0	30.0	21.0	31.0	44.0	13.0	14.0	11.0	1.0	24.0
	男性40代 (n=100)	44.0	34.0	33.0	35.0	24.0	25.0	24.0	20.0	2.0	12.0
	男性50代 (n=100)	42.0	31.0	40.0	31.0	9.0	28.0	20.0	11.0	3.0	19.0
	男性60代 (n=100)	40.0	38.0	45.0	35.0	10.0	29.0	27.0	23.0	2.0	17.0
	女性18-29歳(n=100)	50.0	42.0	24.0	21.0	33.0	18.0	6.0	14.0	1.0	19.0
	女性30代 (n=100)	49.0	32.0	29.0	26.0	54.0	21.0	11.0	10.0	1.0	17.0
	女性40代 (n=100)	47.0	42.0	40.0	22.0	26.0	26.0	8.0	8.0	0.0	13.0
女性50代 (n=100)	37.0	44.0	46.0	17.0	11.0	24.0	16.0	18.0	1.0	18.0	
女性60代 (n=100)	57.0	35.0	60.0	27.0	4.0	31.0	22.0	15.0	4.0	9.0	

【全体結果】「観光・行事・イベント情報」が44%で最も高く、「生活支援、福祉に関する情報」、「身近な区の情報」（ともに36%）が続いた。

◎性別で見ると、上位3項目は、女性が男性よりも高かった。一方、「市の施策に関する情報」は、男性（33%）が女性（23%）よりも10ポイント高かった。

◎年代別で見ると、「身近な区の情報」、「新型コロナウイルスに関する情報」、「市の歴史に関する情報」は、年代が上がるにつれ高くなった。

【市議会の広報に関するアンケート】

Q6. 「市議会だよりさいたま（ロクマル）」をどれくらい読んでいるか

さいたま市議会では、広報紙「市議会だよりさいたま（ロクマル）」を年4回発行し、市内の全世帯に配布しています。

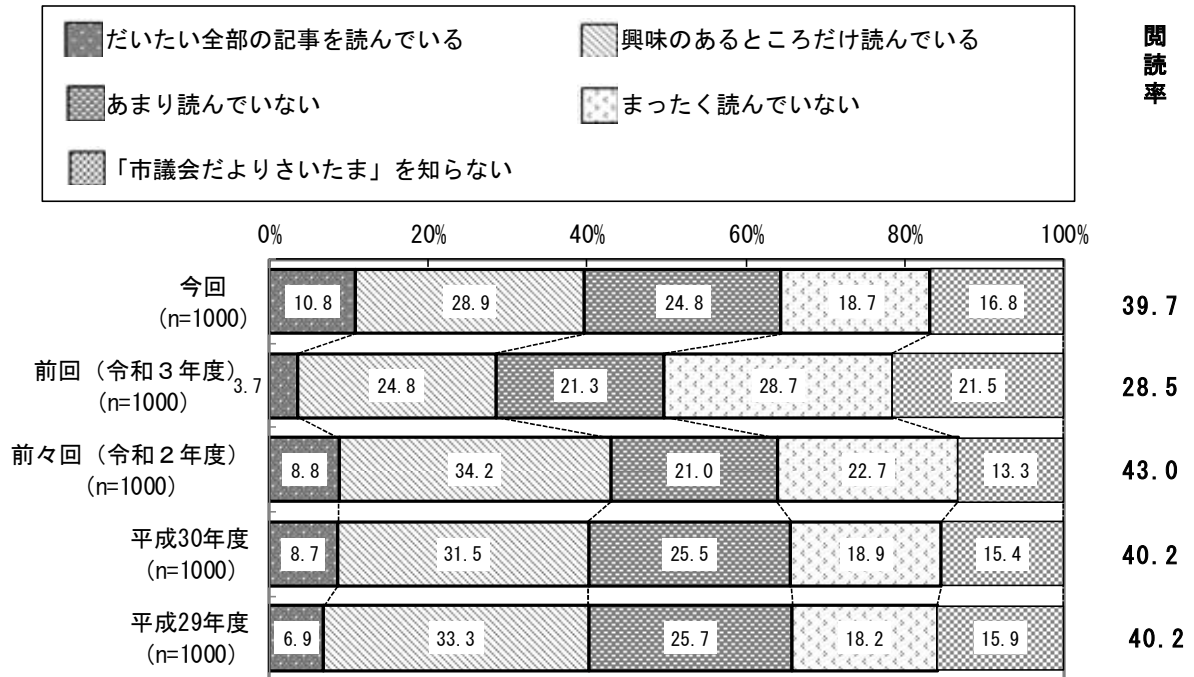
あなたは、ふだん、「市議会だよりさいたま（ロクマル）」をどれくらい読んでいますか。
以下の中から、あてはまるものを1つ選んでください。



【全体結果】「だいたい全部の記事を読んでいる」(11%)と「興味のあるところだけ読んでいる」(29%)を合わせた『閲読率』は、40%であった。
また、「だいたい全部の記事を読んでいる」(11%)と「興味のあるところだけ読んでいる」(29%)と「あまり読んでいない」(25%)と「まったく読んでいない」(19%)を合わせた『認知率』は、83%であった。

◎年代別で見ると、『認知率』は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で95%となった。
◎性・年代別で見ると、『認知率』は、女性では年代が上がるにつれ高くなった。

Q6. 「市議会だよりさいたま（ロクマル）」をどれくらい読んでいるか（経年比較）



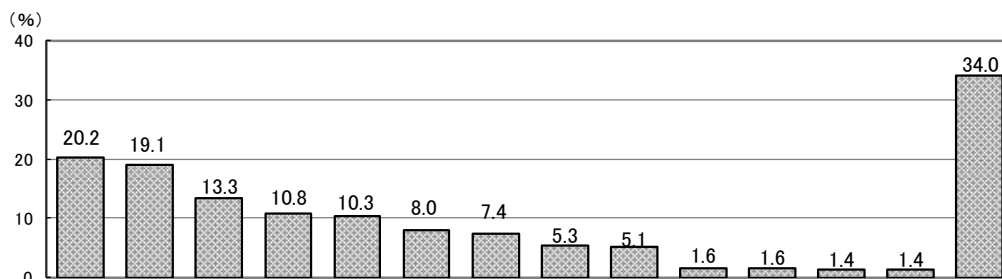
【比較結果】過去の同様の調査結果と比較すると、『読読率』(40%)は、前回の調査結果(29%)よりも11ポイント増加した。

(Q6で、「あまり読んでいない」、「まったく読んでいない」を回答した人が対象)

Q7. 「市議会だよりさいたま (ロクマル)」を読んでいない理由 (複数回答)

あなたが、「市議会だよりさいたま (ロクマル)」を読んでいない理由は何ですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



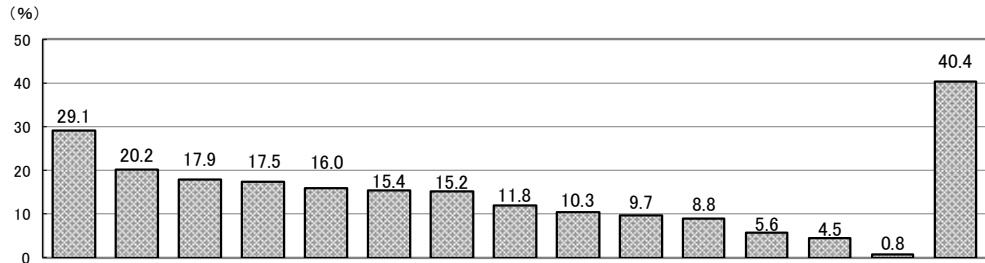
	内容が面白くないから	市議会に興味がないから	自分に関係のある情報が書かれていないから	知りたい情報が書かれていないから	文章が長すぎて、読む気をなくすから	何が書かれているかを知らないから	「市議会だよりさいたま (ロクマル)」に	どこに何が書かれているかがわかりにく	文字が小さく見づらいから	解書できない用語があるから	市議会の情報は、市のホームページな	ど別の手段で入手しているから	から書かれている情報が最新のものでない	から書かれていない情報しか書かれてい	ないから	すでに知っている情報しか書かれてい	ないから	その他	特に理由はない／なんとなく
全体(n=435)	20.2	19.1	13.3	10.8	10.3	8.0	7.4	5.3	5.1	1.6	1.6	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	34.0	
性別	男性(n=226)	22.1	17.7	11.5	10.2	8.0	8.0	9.3	5.3	4.4	1.3	2.2	1.8	0.9	37.6				
	女性(n=209)	18.2	20.6	15.3	11.5	12.9	8.1	5.3	5.7	1.9	1.0	1.0	1.9	30.1					
年代別	18-29歳(n=77)	14.3	20.8	10.4	5.2	10.4	11.7	3.9	3.9	6.5	1.3	1.3	1.3	2.6	32.5				
	30代 (n=77)	20.8	23.4	7.8	13.0	14.3	5.2	3.9	5.2	3.9	1.3	1.3	1.3	0.0	29.9				
	40代 (n=81)	23.5	18.5	14.8	17.3	9.9	9.9	11.1	3.7	9.9	1.2	1.2	2.5	1.2	37.0				
	50代 (n=100)	19.0	15.0	14.0	5.0	8.0	5.0	4.0	7.0	4.0	2.0	1.0	1.0	0.0	40.0				
	60代 (n=100)	23.0	19.0	18.0	14.0	10.0	9.0	13.0	6.0	2.0	2.0	3.0	1.0	3.0	30.0				
性・年代別	男性18-29歳(n=41)	12.2	17.1	9.8	4.9	7.3	9.8	4.9	2.4	2.4	2.4	0.0	2.4	0.0	39.0				
	男性30代 (n=42)	23.8	21.4	7.1	14.3	9.5	2.4	2.4	7.1	2.4	0.0	2.4	0.0	35.7					
	男性40代 (n=45)	26.7	17.8	13.3	15.6	11.1	11.1	15.6	4.4	11.1	2.2	2.2	4.4	0.0	37.8				
	男性50代 (n=45)	22.2	13.3	8.9	2.2	6.7	6.7	2.2	2.2	4.4	0.0	2.2	2.2	0.0	44.4				
	男性60代 (n=53)	24.5	18.9	17.0	13.2	5.7	9.4	18.9	9.4	1.9	1.9	3.8	0.0	3.8	32.1				
	女性18-29歳(n=36)	16.7	25.0	11.1	5.6	13.9	13.9	2.8	5.6	11.1	0.0	2.8	0.0	5.6	25.0				
	女性30代 (n=35)	17.1	25.7	8.6	11.4	20.0	8.6	5.7	2.9	5.7	2.9	0.0	2.9	0.0	22.9				
	女性40代 (n=36)	19.4	19.4	16.7	19.4	8.3	8.3	5.6	2.8	8.3	0.0	0.0	0.0	2.8	36.1				
	女性50代 (n=55)	16.4	16.4	18.2	7.3	9.1	3.6	5.5	10.9	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0	36.4				
	女性60代 (n=47)	21.3	19.1	19.1	14.9	14.9	8.5	6.4	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	27.7				

【全体結果】「市議会だよりさいたま (ロクマル)」を読んでいない人 (435人) に、読んでいない理由を聞いたところ、「内容が面白くないから」が20%で最も高く、「市議会に興味がないから」(19%)、「自分に関係のある情報が書かれていないから」(13%)が続いた。一方、「特に理由はない／なんとなく」は、34%であった。

Q8. 「市議会だよりさいたま（ロクマル）」で特に見たい、または充実させてほしい情報（複数回答）

「市議会だよりさいたま（ロクマル）」で、あなたが、特に見たい、または充実させてほしいと思う情報は何か。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



	市議会に提出された議案と議決結果	議員と市の間で行われた質疑内容	市議会で行われた議論の市政への反映状況	若者向けの企画	政務活動費の交付額と使途	議案に対する各議員の賛成・反対の表	市議会の各委員会の活動状況	市議会議員の報酬額	市議会改革の取組内容	市議会議員のプロフィール	市議会の仕組み	市議会の傍聴案内	請願や陳情の提出方法	その他	特になし／わからない	
全体(n=1000)	29.1	20.2	17.9	17.5	16.0	15.4	15.2	11.8	10.3	9.7	8.8	5.6	4.5	0.8	40.4	
性別	男性(n=500)	31.4	23.2	20.6	14.4	16.2	16.8	15.6	11.8	10.0	10.0	8.0	7.2	4.4	0.6	37.6
	女性(n=500)	26.8	17.2	15.2	20.6	15.8	14.0	14.8	10.6	9.4	9.6	4.0	4.6	1.0	43.2	
年代別	18-29歳(n=200)	25.0	14.5	14.0	30.0	14.5	12.0	12.0	9.5	9.5	11.5	8.5	4.0	0.0	34.5	
	30代 (n=200)	25.5	18.5	19.5	27.0	17.0	14.0	13.0	9.5	7.0	10.0	4.5	4.0	1.0	38.5	
	40代 (n=200)	29.5	22.0	18.0	16.0	13.0	17.0	17.5	11.5	10.5	9.0	12.0	7.0	5.0	1.0	42.0
	50代 (n=200)	28.5	21.5	15.5	7.0	14.0	12.5	13.0	10.0	10.0	10.5	6.5	4.0	3.5	1.0	46.0
	60代 (n=200)	37.0	24.5	22.5	7.5	21.5	21.5	20.5	14.5	12.0	12.5	4.0	4.0	6.0	1.0	41.0
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	29.0	16.0	17.0	22.0	13.0	12.0	13.0	10.0	10.0	9.0	9.0	12.0	4.0	0.0	33.0
	男性30代 (n=100)	26.0	19.0	23.0	23.0	16.0	13.0	13.0	15.0	6.0	7.0	7.0	5.0	4.0	1.0	35.0
	男性40代 (n=100)	35.0	26.0	22.0	14.0	17.0	18.0	21.0	12.0	12.0	10.0	14.0	8.0	4.0	1.0	35.0
	男性50代 (n=100)	31.0	25.0	18.0	6.0	14.0	17.0	13.0	7.0	12.0	13.0	5.0	5.0	4.0	1.0	43.0
	男性60代 (n=100)	36.0	30.0	23.0	7.0	21.0	24.0	18.0	15.0	10.0	11.0	5.0	6.0	6.0	0.0	42.0
	女性18-29歳(n=100)	21.0	13.0	11.0	38.0	16.0	12.0	11.0	10.0	9.0	10.0	14.0	5.0	4.0	0.0	36.0
	女性30代 (n=100)	25.0	18.0	16.0	31.0	18.0	15.0	13.0	11.0	13.0	7.0	13.0	4.0	4.0	1.0	42.0
	女性40代 (n=100)	24.0	18.0	14.0	18.0	9.0	16.0	14.0	11.0	9.0	8.0	10.0	6.0	6.0	1.0	49.0
女性50代 (n=100)	26.0	18.0	13.0	8.0	14.0	8.0	13.0	13.0	8.0	8.0	8.0	3.0	3.0	1.0	49.0	
女性60代 (n=100)	38.0	19.0	22.0	8.0	22.0	19.0	23.0	14.0	14.0	14.0	3.0	2.0	6.0	2.0	40.0	

【全体結果】「市議会に提出された議案と議決結果」が29%で最も高く、「議員と市の間で行われた質疑内容」(20%)、「市議会で行われた議論の市政への反映状況」、「若者向けの企画」(ともに18%)が続いた。

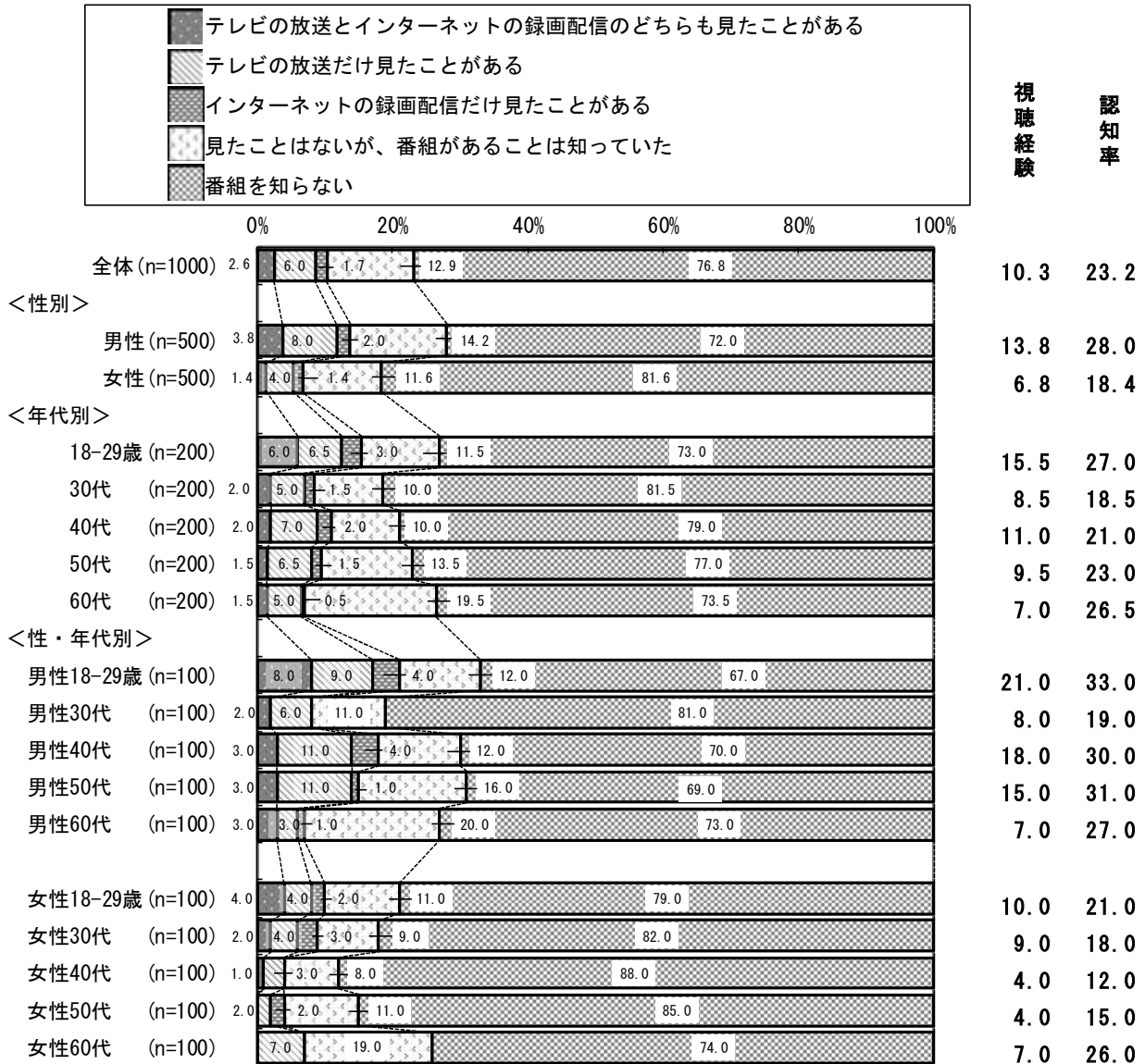
一方、「特になし／わからない」は、40%であった。

◎性別で見ると、「若者向けの企画」は、女性(21%)が男性(14%)よりも7ポイント高かった。

◎年代別で見ると、「市議会に提出された議案と議決結果」、「議員と市の間で行われた質疑内容」、「市議会の各委員会の活動状況」は、年代が上がるにつれ高くなる傾向があった。一方、「若者向けの企画」は、年代が下がるにつれ高くなる傾向があった。

Q9. テレビ広報番組「ようこそさいたま市議会へ」を見たことがあるか

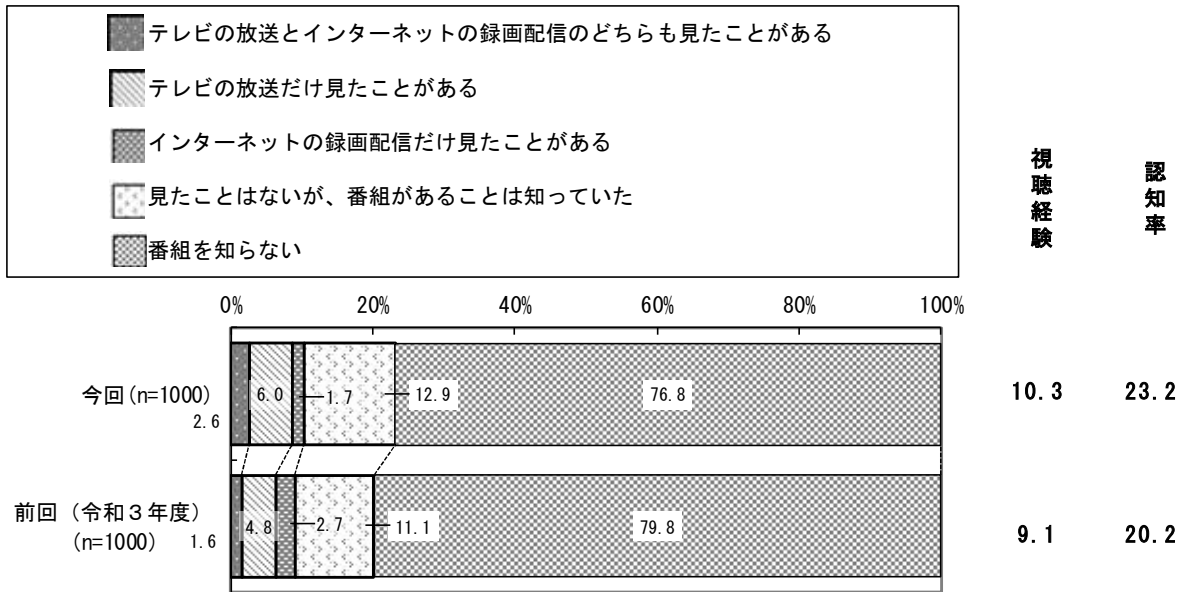
さいたま市議会では、テレビ広報番組「ようこそさいたま市議会へ」をテレビ埼玉で年4回放送しています。また、インターネット（市議会のホームページやYouTube）での録画配信も行っています。あなたは、「ようこそさいたま市議会へ」を見たことがありますか。以下の中から、あてはまるものを1つ選んでください。



【全体結果】「テレビの放送とインターネットの録画配信のどちらも見たことがある」(3%)と「テレビの放送だけ見たことがある」(6%)と「インターネットの録画配信だけ見たことがある」(2%)を合わせた『視聴経験』は、10%であった。
 また、「テレビの放送とインターネットの録画配信のどちらも見たことがある」(3%)と「テレビの放送だけ見たことがある」(6%)と「インターネットの録画配信だけ見たことがある」(2%)と「見たことはないが、番組があることは知っていた」(13%)を合わせた『認知率』は、23%であった。

◎性別で見ると、『視聴経験』は、男性(14%)が女性(7%)よりも7ポイント高かった。

Q9. テレビ広報番組「ようこそさいたま市議会へ」を見たことがあるか（経年比較）

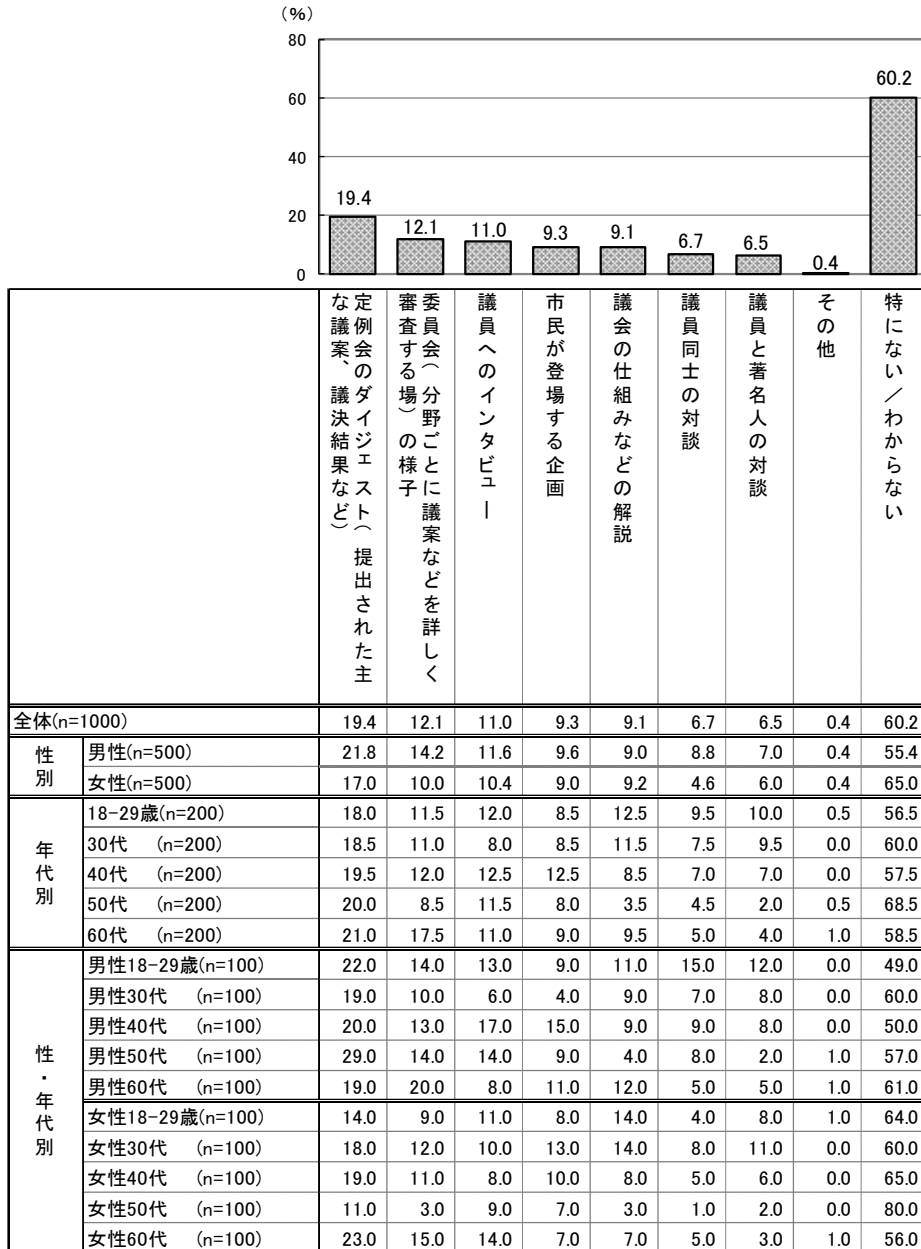


【比較結果】過去の同様の調査結果と、ほぼ同じであった。

Q10. 「ようこそさいたま市議会へ」で特に見たい、または充実させてほしいもの（複数回答）

テレビ広報番組「ようこそさいたま市議会へ」で、あなたが、特に見たい、または充実させてほしいと思うものは何ですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



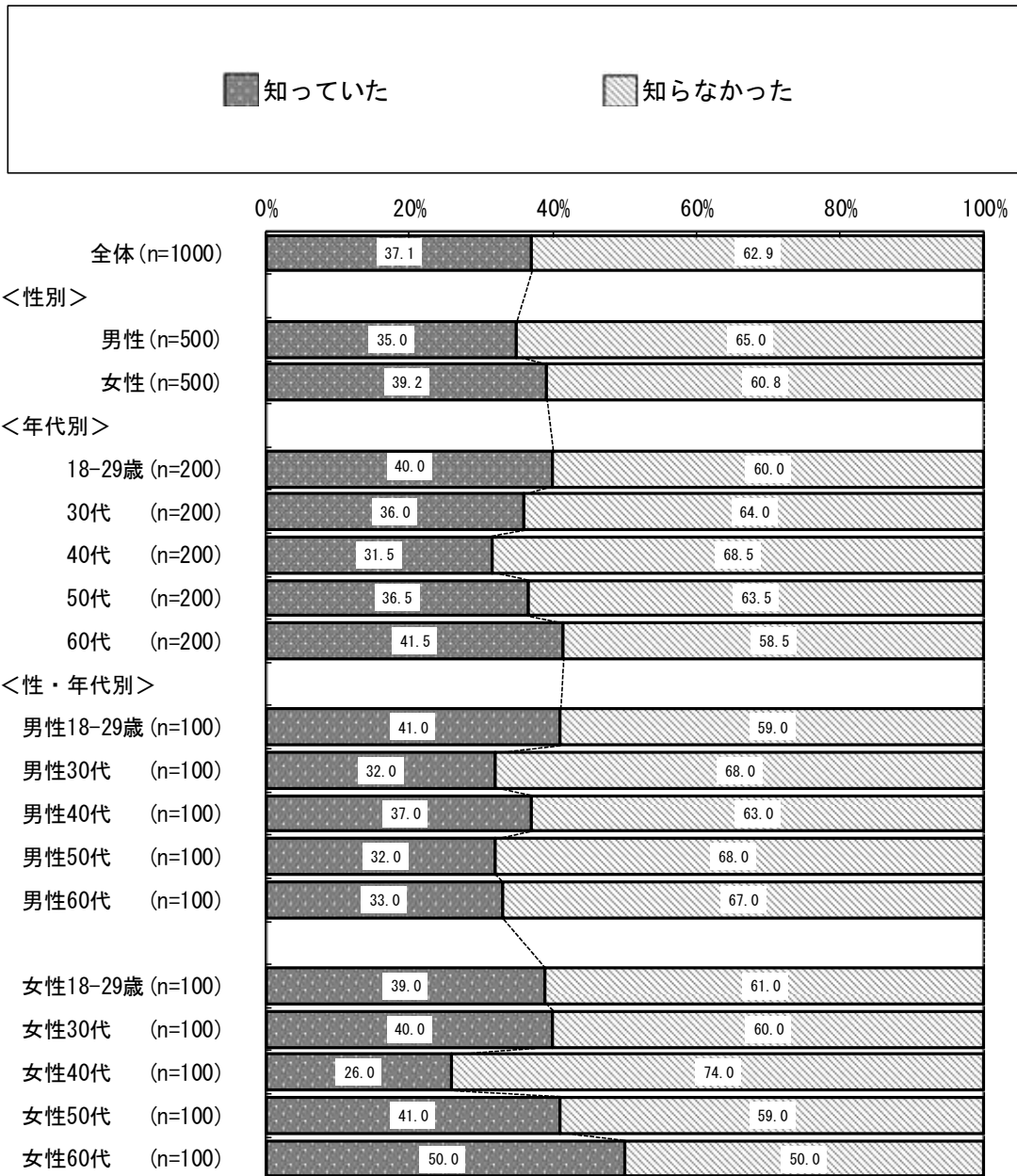
【全体結果】「定例会のダイジェスト（提出された主な議案、議決結果など）」が19%で最も高く、「委員会（分野ごとに議案などを詳しく審査する場）の様子」（12%）、「議員へのインタビュー」（11%）が続いた。
一方、「特に見たい／わからない」は、60%であった。

【さいたま市消費生活センターの認知度等に関するアンケート】

Q11. 「消費生活センター」の認知度

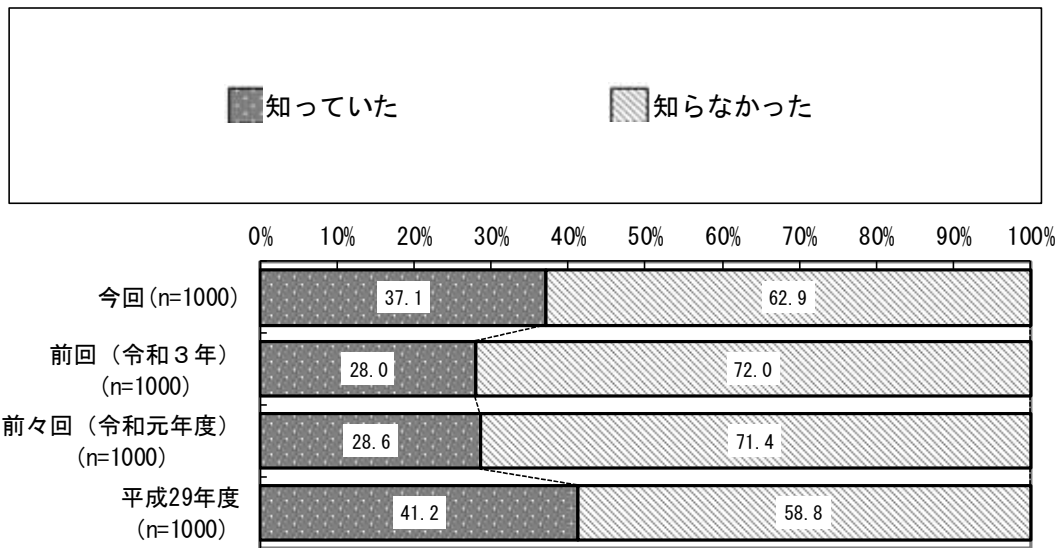
あなたは、消費生活におけるトラブルの相談窓口として、さいたま市が「消費生活センター」を設置していることを知っていましたか。

以下の中から、あてはまるものを1つ選んでください。



【全体結果】「知っていた」は37%であった。

Q 1 1. 「消費生活センター」の認知度（経年比較）

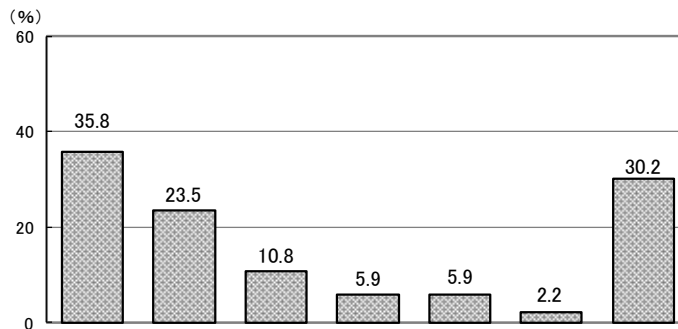


【比較結果】 過去の同様の調査結果と比較すると、「知っていた」(37%)は、前回の調査結果(28%)よりも9ポイント増加した。

(Q11で、「知っていた」を回答した人が対象)

Q12. 「消費生活センター」の認知経路 (複数回答)

あなたは、消費生活センターについて、どこで知りましたか。



		市報さいたま	インターネットの検索	チラシ・ポスター	さいたま市の別の窓口からの紹介	他機関からの紹介	その他	覚えていない
全体(n=371)		35.8	23.5	10.8	5.9	5.9	2.2	30.2
性別	男性(n=175)	35.4	27.4	11.4	7.4	6.3	1.1	26.9
	女性(n=196)	36.2	19.9	10.2	4.6	5.6	3.1	33.2
年代別	18-29歳(n=80)	23.8	26.3	13.8	7.5	6.3	0.0	38.8
	30代 (n=72)	25.0	25.0	8.3	5.6	6.9	1.4	40.3
	40代 (n=63)	36.5	30.2	12.7	6.3	3.2	1.6	23.8
	50代 (n=73)	43.8	24.7	9.6	4.1	4.1	4.1	19.2
	60代 (n=83)	49.4	13.3	9.6	6.0	8.4	3.6	27.7
性・年代別	男性18-29歳(n=41)	24.4	22.0	17.1	9.8	9.8	0.0	39.0
	男性30代 (n=32)	25.0	25.0	9.4	9.4	9.4	0.0	31.3
	男性40代 (n=37)	35.1	29.7	18.9	5.4	0.0	0.0	24.3
	男性50代 (n=32)	43.8	37.5	6.3	3.1	3.1	3.1	15.6
	男性60代 (n=33)	51.5	24.2	3.0	9.1	9.1	3.0	21.2
	女性18-29歳(n=39)	23.1	30.8	10.3	5.1	2.6	0.0	38.5
	女性30代 (n=40)	25.0	25.0	7.5	2.5	5.0	2.5	47.5
	女性40代 (n=26)	38.5	30.8	3.8	7.7	7.7	3.8	23.1
	女性50代 (n=41)	43.9	14.6	12.2	4.9	4.9	4.9	22.0
	女性60代 (n=50)	48.0	6.0	14.0	4.0	8.0	4.0	32.0

【全体結果】消費生活センターが設置されていることを知っていた人 (371人) に、その認知経路を聞いたところ、「市報さいたま」が36%で最も高く、「インターネットの検索」(24%)、「チラシ・ポスター」(11%)が続いた。

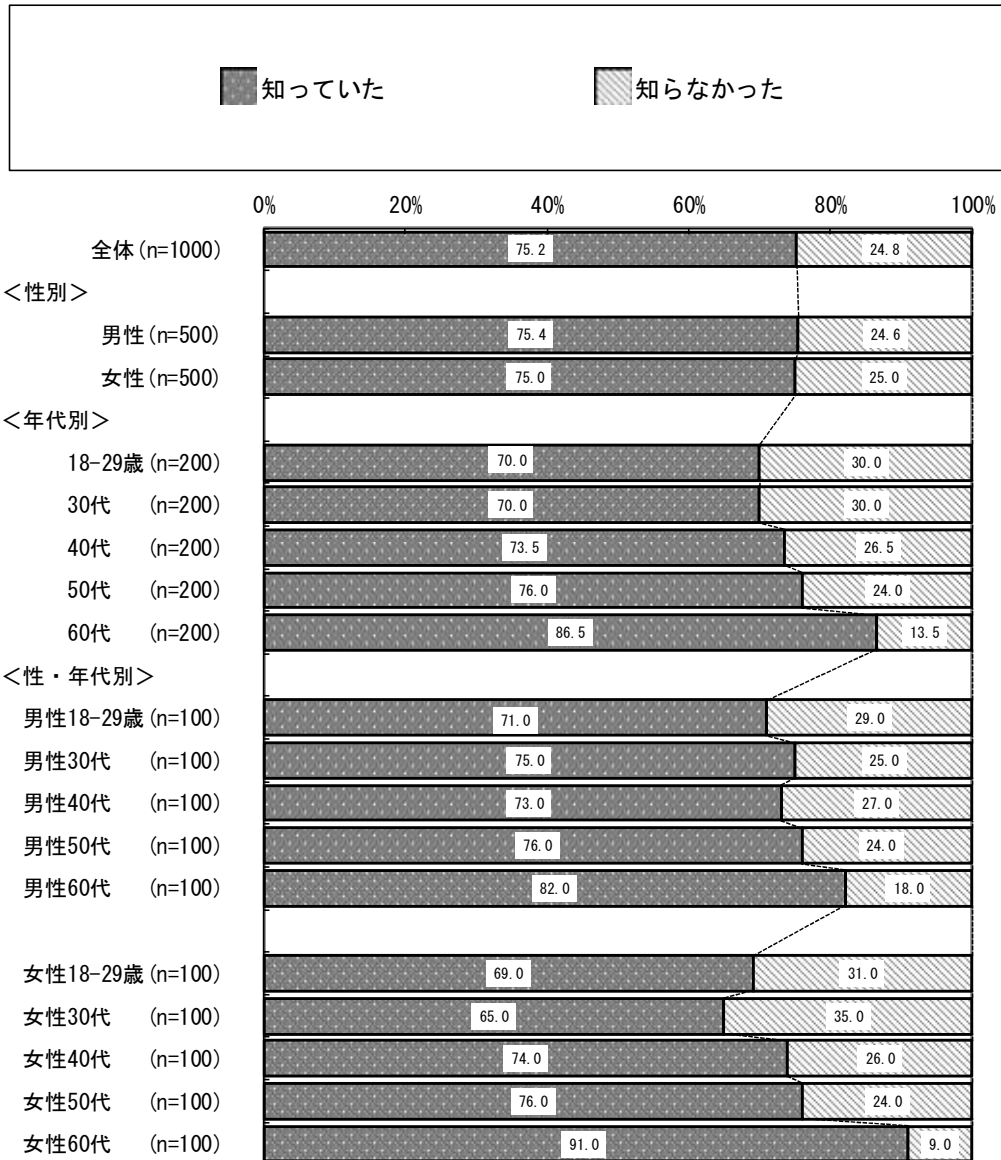
◎性別で見ると、「インターネットの検索」は、男性 (27%) が女性 (20%) よりも7ポイント高かった。

◎年代別で見ると、「市報さいたま」は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で49%となった。

Q13. 18歳、19歳でも親等の同意を得ずに契約ができるようになったことを知っているか

令和4年4月1日から、民法の成年年齢が18歳に引き下げられ、18歳、19歳の方でも親等の同意を得ずに自分で契約ができるようになりました。

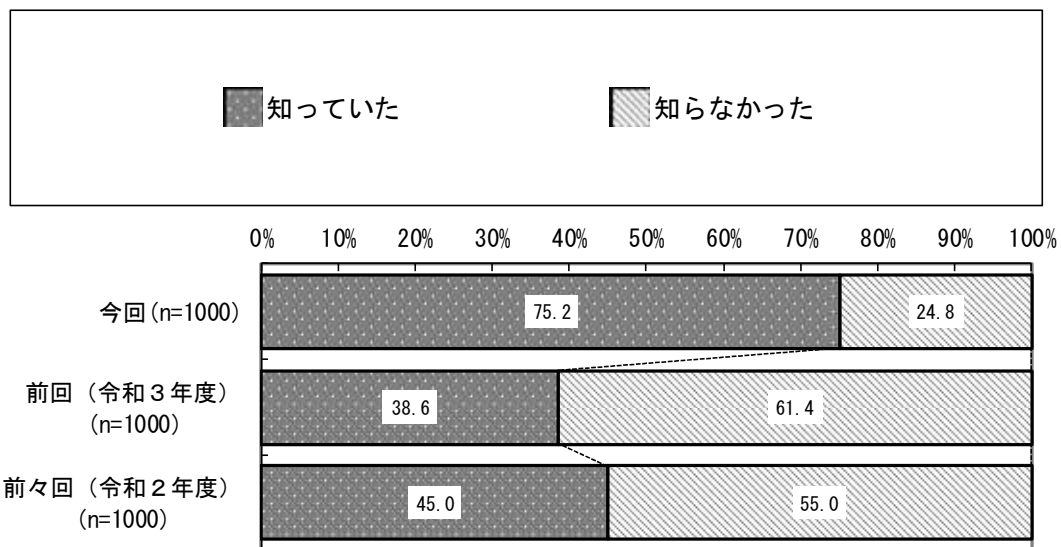
あなたは、このことを知っていましたか。



【全体結果】「知っていた」は75%であった。

◎年代別で見ると、「知っていた」は、年代が上がるにつれ高くなる傾向があり、60代で87%となった。

Q13. 18歳、19歳でも親等の同意を得ずに契約ができるようになったことを知っているか（経年比較）



【比較結果】過去の同様の調査結果と比較すると、「知っていた」(75%)は、前回の調査結果(39%)よりも36ポイント増加した。

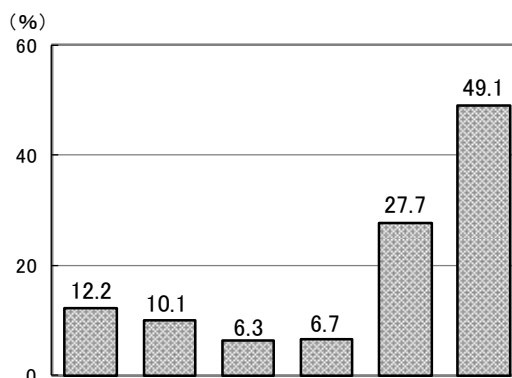
【さいたまキッズなCity 大会宣言に関するアンケート】

Q14. 子どもの有無（複数回答）

あなたには、お子さんがいますか。

同居、別居を問わず、すべてのお子さんについて、お答えください。

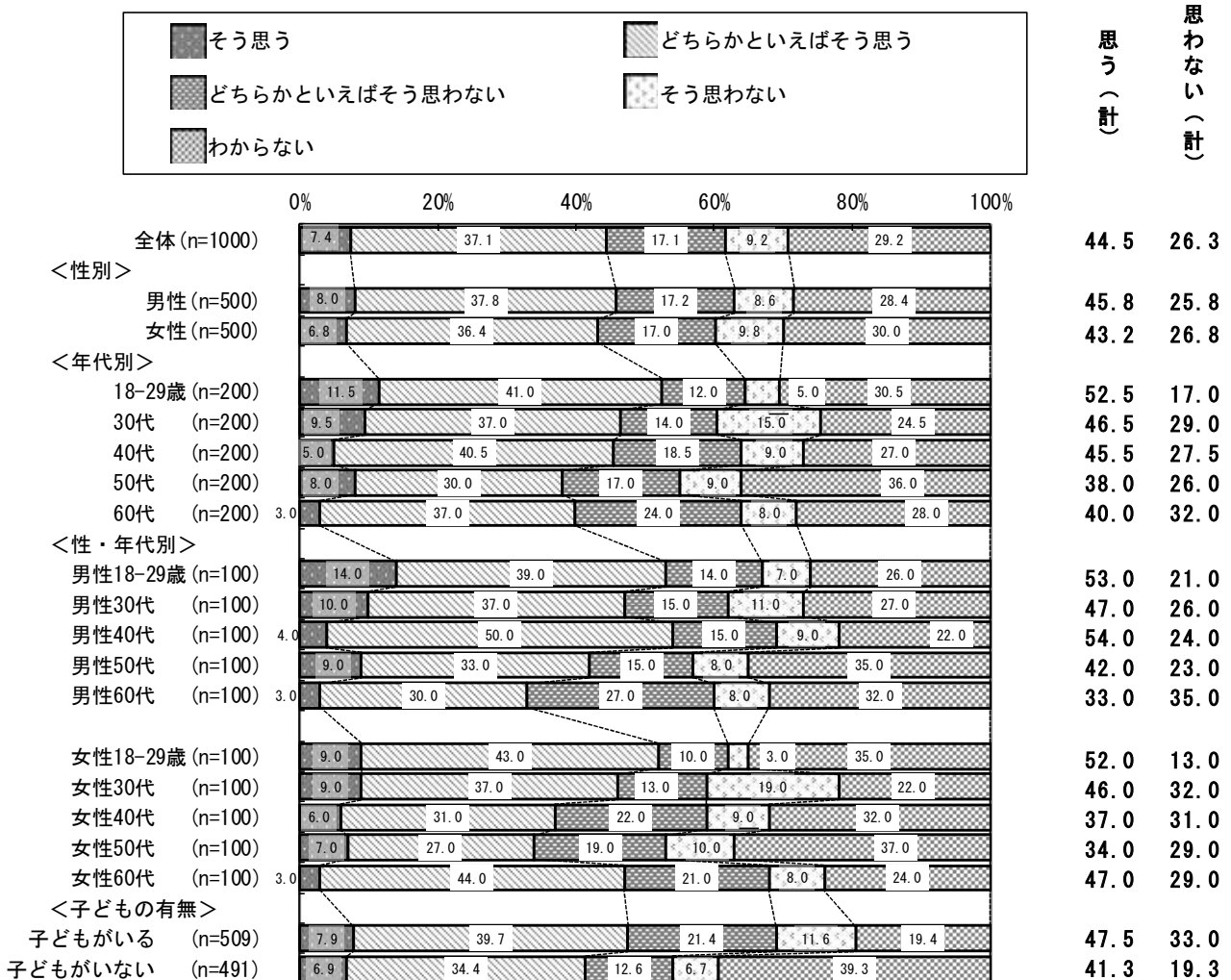
以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		0歳～6歳（小学校就学前）の子がいる	小学生の子がいる	中学生の子がいる	中学校卒業～18歳の子がいる	19歳以上の子がいる	子どもはいない
全体(n=1000)		12.2	10.1	6.3	6.7	27.7	49.1
性別	男性(n=500)	12.8	10.2	5.8	4.8	23.4	54.2
	女性(n=500)	11.6	10.0	6.8	8.6	32.0	44.0
年代別	18-29歳(n=200)	9.0	1.5	0.0	0.5	1.0	88.0
	30代 (n=200)	40.5	16.5	1.5	1.0	0.0	53.0
	40代 (n=200)	11.5	30.0	21.0	16.5	10.0	44.5
	50代 (n=200)	0.0	2.0	8.5	15.5	51.5	37.0
	60代 (n=200)	0.0	0.5	0.5	0.0	76.0	23.0
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	9.0	2.0	0.0	0.0	2.0	87.0
	男性30代 (n=100)	40.0	18.0	0.0	0.0	0.0	56.0
	男性40代 (n=100)	15.0	29.0	17.0	10.0	6.0	52.0
	男性50代 (n=100)	0.0	1.0	12.0	14.0	38.0	48.0
	男性60代 (n=100)	0.0	1.0	0.0	0.0	71.0	28.0
	女性18-29歳(n=100)	9.0	1.0	0.0	1.0	0.0	89.0
	女性30代 (n=100)	41.0	15.0	3.0	2.0	0.0	50.0
	女性40代 (n=100)	8.0	31.0	25.0	23.0	14.0	37.0
	女性50代 (n=100)	0.0	3.0	5.0	17.0	65.0	26.0
女性60代 (n=100)	0.0	0.0	1.0	0.0	81.0	18.0	

Q15. さいたま市が、社会全体で子どもの成長を支えあっている市であると感じるか

あなたは、さいたま市が、この宣言にあるように、家庭や地域、事業者、行政など社会全体で子どもの成長を支えあっている市であると感じますか。



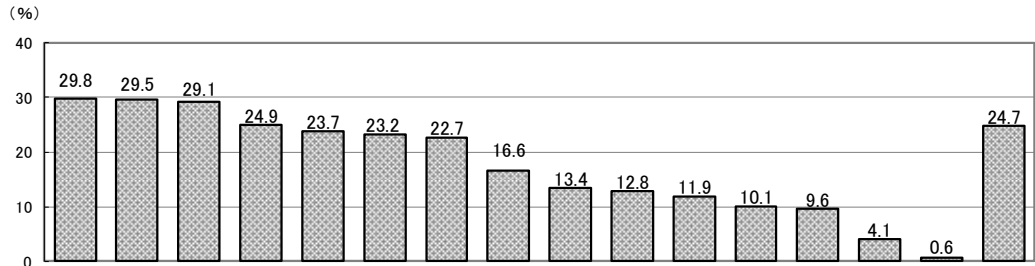
【全体結果】「そう思う」(7%)と「どちらかといえばそう思う」(37%)を合わせた『思う(計)』は、45%であった。

◎年代別で見ると、『思う(計)』は、年代が下がるにつれ高くなる傾向があり、18-29歳で53%となった。

Q16. 「さいたまキッズな City 大会宣言」や子どもの権利を普及・啓発するにあたって、情報が目に留まりやすい場所（複数回答）

さいたま市が、「さいたまキッズな City 大会宣言」や子どもの権利などをより普及・啓発していくために、どこに情報をのせれば、あなたの目に留まりやすいですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



	て図書館・公民館・児童センター・子育て支援センター	駅構内・街頭ビジョン	「市報さいたま」	市ホームページ・SNS (Facebook、Twitterなど)	民間の商業施設	区役所や支所	保育園・幼稚園・学校での掲示や配布	自治会の回覧板	さいたま市のお祭り	新聞・タウン誌（紙）・地元の情報誌（紙）	テレビ・ラジオにおけるさいたま市広報番組	転入手続きの際にもらう市の案内	市が発行する「子育て応援ブック」	フォーラムやシンポジウムなどの啓発イベント	その他	特にない／わからない	
全体(n=1000)	29.8	29.5	29.1	24.9	23.7	23.2	22.7	16.6	13.4	12.8	11.9	10.1	9.6	4.1	0.6	24.7	
性別	男性(n=500)	24.4	28.4	26.0	25.2	24.6	21.6	17.0	13.6	9.6	12.2	13.0	7.8	7.6	3.0	0.6	27.4
	女性(n=500)	35.2	30.6	32.2	24.6	22.8	24.8	28.4	19.6	17.2	13.4	10.8	12.4	11.6	5.2	0.6	22.0
年代別	18-29歳(n=200)	23.5	34.0	18.5	23.0	21.0	25.0	20.5	11.0	17.5	6.0	12.5	10.0	7.0	3.0	0.5	29.5
	30代(n=200)	34.5	35.5	23.5	25.5	28.5	26.5	39.0	14.0	17.0	11.5	11.5	15.5	16.5	6.5	0.5	21.0
	40代(n=200)	34.0	35.0	31.0	23.0	24.5	22.5	24.5	15.5	13.0	14.5	13.0	10.5	7.0	1.5	0.0	22.0
	50代(n=200)	23.0	22.0	32.0	22.5	21.5	21.0	16.0	18.5	10.5	14.5	8.0	6.0	7.5	2.5	1.5	27.0
	60代(n=200)	34.0	21.0	40.5	30.5	23.0	21.0	13.5	24.0	9.0	17.5	14.5	8.5	10.0	7.0	0.5	24.0
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	21.0	29.0	20.0	19.0	22.0	23.0	12.0	5.0	8.0	5.0	8.0	5.0	6.0	2.0	0.0	36.0
	男性30代(n=100)	30.0	35.0	17.0	27.0	31.0	22.0	35.0	11.0	16.0	8.0	14.0	13.0	10.0	4.0	1.0	22.0
	男性40代(n=100)	27.0	38.0	27.0	26.0	25.0	24.0	14.0	17.0	11.0	17.0	18.0	7.0	6.0	2.0	0.0	20.0
	男性50代(n=100)	15.0	21.0	31.0	22.0	22.0	20.0	8.0	15.0	7.0	12.0	8.0	7.0	4.0	1.0	1.0	29.0
	男性60代(n=100)	29.0	19.0	35.0	32.0	23.0	19.0	16.0	20.0	6.0	19.0	17.0	7.0	12.0	6.0	1.0	30.0
	女性18-29歳(n=100)	26.0	39.0	17.0	27.0	20.0	27.0	29.0	17.0	27.0	7.0	17.0	15.0	8.0	4.0	1.0	23.0
	女性30代(n=100)	39.0	36.0	30.0	24.0	26.0	31.0	43.0	17.0	18.0	15.0	9.0	18.0	23.0	9.0	0.0	20.0
	女性40代(n=100)	41.0	32.0	35.0	20.0	24.0	21.0	35.0	14.0	15.0	12.0	8.0	14.0	8.0	1.0	0.0	24.0
女性50代(n=100)	31.0	23.0	33.0	23.0	21.0	22.0	24.0	22.0	14.0	17.0	8.0	5.0	11.0	4.0	2.0	25.0	
女性60代(n=100)	39.0	23.0	46.0	29.0	23.0	23.0	11.0	28.0	12.0	16.0	12.0	10.0	8.0	8.0	0.0	18.0	
子どもの有無	子どもがいる(n=509)	33.6	26.3	36.3	26.9	26.1	23.8	28.9	19.6	13.6	15.7	12.4	10.4	13.2	4.1	0.8	17.5
	子どもがいない(n=491)	25.9	32.8	21.6	22.8	21.2	22.6	16.3	13.4	13.2	9.8	11.4	9.8	5.9	4.1	0.4	32.2

【全体結果】「図書館・公民館・児童センター・子育て支援センター」、「駅構内・街頭ビジョン」がともに30%で最も高く、「市報さいたま」(29%)が続いた。

◎性別で見ると、「図書館・公民館・児童センター・子育て支援センター」、「保育園・幼稚園・学校での掲示や配布」は、女性が男性よりも11ポイント高かった。

◎年代別で見ると、「市報さいたま」、「自治会の回覧板」は、年代が上がるにつれ高くなった。

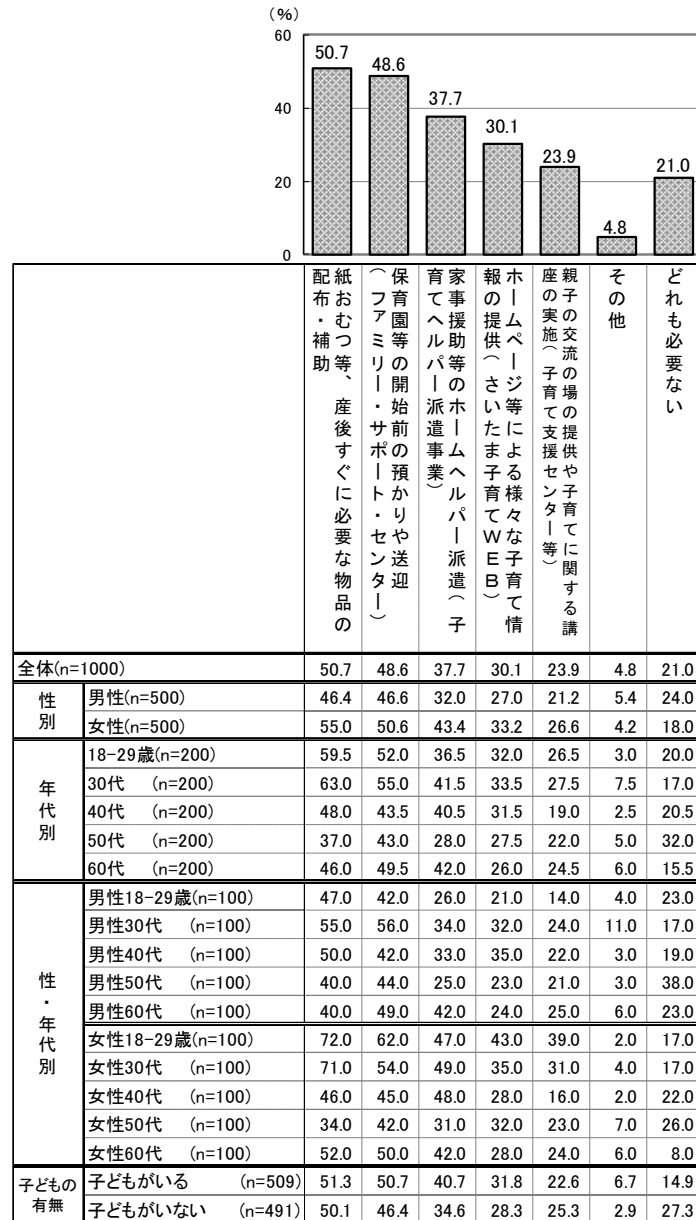
◎性・年代別で見ると、「さいたま市のお祭り」は、女性では、年代が下がるにつれ高くなり、18-29歳で27%となった。

【多子世帯への支援に関するアンケート】

Q17. 多子世帯の子育てについて、より充実を求める支援（複数回答）

多子世帯（第3子以降の子どもが生まれた世帯）の子育てを支援するために、産後すぐの支援として、どのような支援の充実が必要だと思いますか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



【全体結果】「紙おむつ等、産後すぐに必要な物品の配布・補助」が51%で最も高く、「保育園等の開始前の預かりや送迎（ファミリー・サポート・センター）」（49%）、「家事援助等のホームヘルパー派遣（子育てヘルパー派遣事業）」（38%）が続いた。

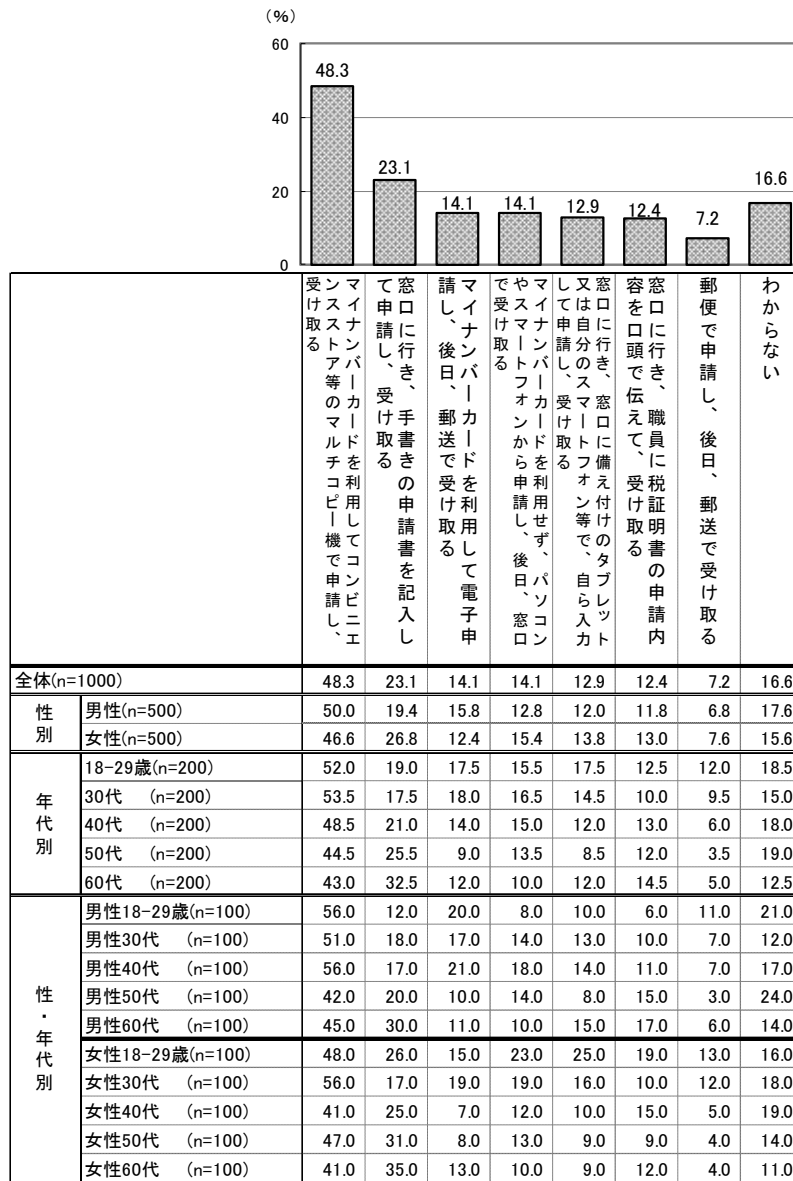
◎性別で見ると、すべての項目で、女性が男性よりも高かった。

◎性・年代別で見ると、「紙おむつ等、産後すぐに必要な物品の配布・補助」は、女性30代以下で7割を超えた。

【窓口における税証明書の取得に関するアンケート】

Q18. 税証明書取得時の申請方法（複数回答）

あなたが税証明書を取得しようとするとき、どの方法で申請しようと思いますか。
以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



【全体結果】「マイナンバーカードを利用してコンビニエンスストア等のマルチコピー機で申請し、受け取る」が48%で最も高く、「窓口に行き、手書きの申請書を記入して申請し、受け取る」(23%)、「マイナンバーカードを利用して電子申請し、後日、郵送で受け取る」、「マイナンバーカードを利用せず、パソコンやスマートフォンから申請し、後日、窓口で受け取る」(ともに14%)が続いた。

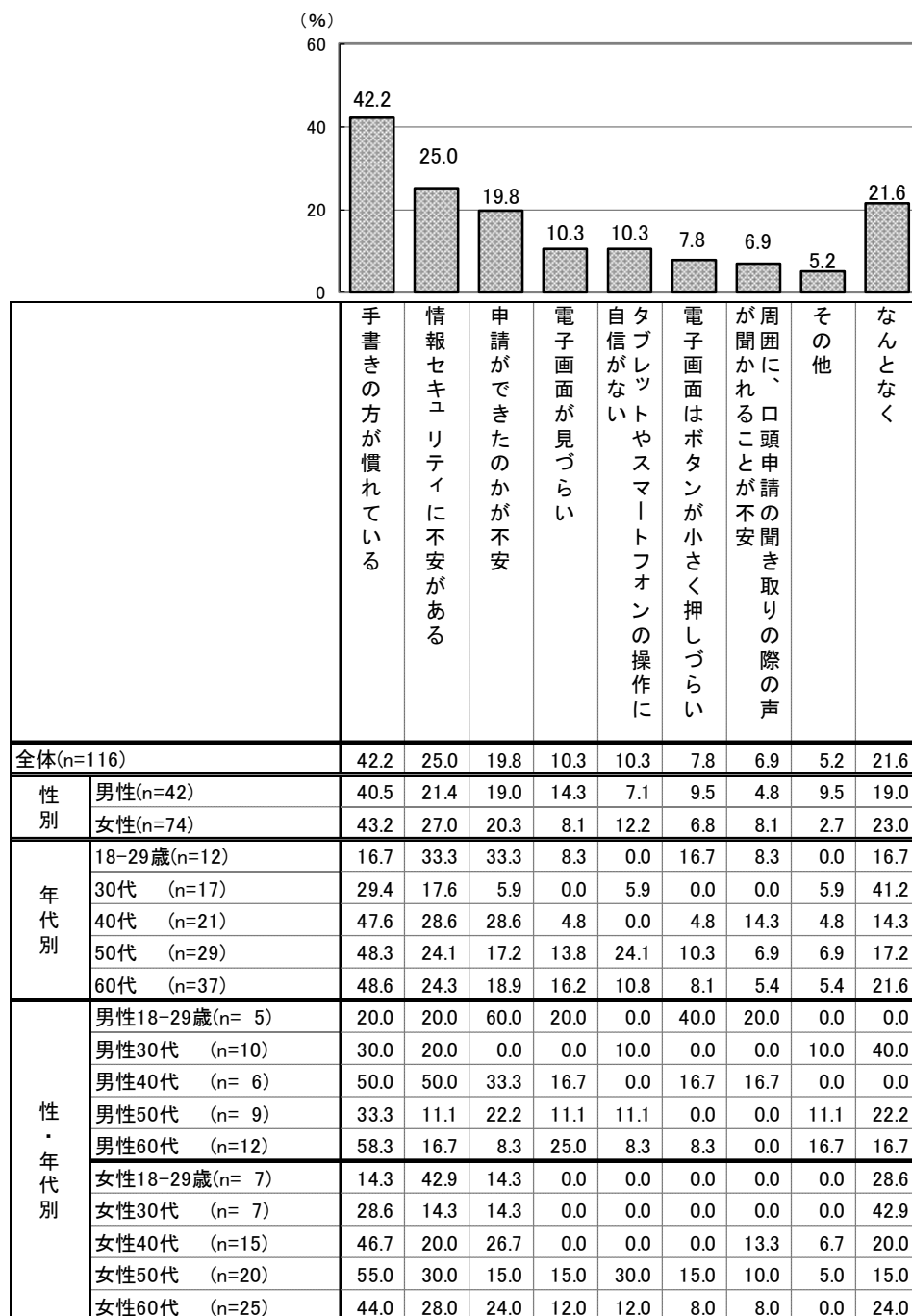
- ◎性別で見ると、「窓口に行き、手書きの申請書を記入して申請し、受け取る」は、女性(27%)の方が男性(19%)よりも8ポイント高かった。
- ◎年代別で見ると、「窓口に行き、手書きの申請書を記入して申請し、受け取る」は、年代が上がるにつれ高くなる傾向があった。

(Q18で、「窓口に行き、手書きの申請書を記入して申請し、受け取る」のみを回答した人が対象)

Q19. 手書きの申請書で申請したい理由 (複数回答)

あなたが手書きの申請書で申請したいと思う理由は何ですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



【全体結果】 税証明書取得時の申請方法について、「窓口に行き、手書きの申請書を記入して申請し、受け取る」のみを選んだ人(116人)に、手書きの申請書で申請したい理由を聞いたところ、「手書きの方が慣れている」が42%で最も高く、「情報セキュリティに不安がある」(25%)、「申請ができたのかが不安」(20%)が続いた。

3 調査票（アンケート画面）

SC1
必須

あなたのお住まいをお答えください。

- | | |
|----------------------------------|------------------------------------|
| <input type="radio"/> 1.さいたま市西区 | <input type="radio"/> 6.さいたま市桜区 |
| <input type="radio"/> 2.さいたま市北区 | <input type="radio"/> 7.さいたま市浦和区 |
| <input type="radio"/> 3.さいたま市大宮区 | <input type="radio"/> 8.さいたま市南区 |
| <input type="radio"/> 4.さいたま市見沼区 | <input type="radio"/> 9.さいたま市緑区 |
| <input type="radio"/> 5.さいたま市中央区 | <input type="radio"/> 10.さいたま市岩槻区 |
| | <input type="radio"/> 11.その他（具体的に） |

SC2
必須

あなたの性別と年齢をお答えください。

- | | |
|---------------------------------|---------------------------------|
| <input type="radio"/> 男性 18歳未満 | <input type="radio"/> 女性 18歳未満 |
| <input type="radio"/> 男性 18～29歳 | <input type="radio"/> 女性 18～29歳 |
| <input type="radio"/> 男性 30～39歳 | <input type="radio"/> 女性 30～39歳 |
| <input type="radio"/> 男性 40～49歳 | <input type="radio"/> 女性 40～49歳 |
| <input type="radio"/> 男性 50～59歳 | <input type="radio"/> 女性 50～59歳 |
| <input type="radio"/> 男性 60～69歳 | <input type="radio"/> 女性 60～69歳 |
| <input type="radio"/> 男性 70～79歳 | <input type="radio"/> 女性 70～79歳 |
| <input type="radio"/> 男性 80歳以上 | <input type="radio"/> 女性 80歳以上 |

「市報さいたま」について、質問します。

「市報さいたま（10区共通版）」は、市政に関する関心・理解を求め、市政や市の行事などへ参加していただくため、多くの市政情報等を掲載しています。

※「市報さいたま」は以下のリンクからご覧になれます。

■さいたま市ホームページ「市報さいたま」

Q1 あなたは、「市報さいたま」を読んだことがありますか。
必須

- 複数回読んだことがある
- 1度だけ読んだことがある
- 読んだことはないが、「市報さいたま」のことは知っていた
- 覚えていない／わからない

Q2 あなたは、「市報さいたま」が“手に取ってみたいくなる”、“読んでみたいくなる”紙面だと思いますか。
必須

※「市報さいたま」は以下のリンクからご覧になれます。

■さいたま市ホームページ「市報さいたま」

- 1.とても思う
- 2.まあ思う
- 3.あまり思わない
- 4.思わない
- 5.わからない

Q3
必須

あなたは、「市報さいたま」のページ数をどう思いますか。

※「市報さいたま」は以下のリンクからご覧になれます。

■さいたま市ホームページ「市報さいたま」

- 1.多い
- 2.やや多い
- 3.ちょうどよい
- 4.やや少ない
- 5.少ない
- 6.覚えていない／わからない

Q4
必須

あなたは、「市報さいたま」のどの記事を読んでいますか。
以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1.表紙・特集
- 2.新型コロナウイルスに関するお知らせ
- 3.市からの重要情報（クローズアップ）
- 4.市からのお知らせ・情報掲示板
- 5.無料相談
- 6.外国人向け生活情報（Information）
- 7.東日本連携都市の紹介やお知らせ（東日本連携企画 さいたまからつながる東日本）
- 8.市内の風景や催しなどの写真（さいたまフォト日記）
- 9.お住いの区からのお知らせ（市報さいたま各区版）
- 10.その他（具体的に）
- 11.覚えていない／興味がない

Q5 必須 今後、「市報さいたま」で充実させてほしい内容は何ですか。また、読んだことがない方はどのような内容が充実していれば読みたいと思いますか。
以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1.生活支援、福祉に関する情報
- 2.子育てに関する情報
- 3.市の政策に関する情報
- 4.新型コロナウイルスに関する情報
- 5.観光・行事・イベント情報
- 6.市の歴史に関する情報
- 7.市内の風景写真
- 8.身近な区の情報
- 9.その他（具体的に）
- 10.興味がない／わからない

「市議会の広報」について、質問します。

Q6 必須 さいたま市議会では、広報紙「市議会だよりさいたま（ロクマル）」を年4回発行し、市内の全世帯に配布しています。
あなたは、ふだん、「市議会だよりさいたま（ロクマル）」をどれくらい読んでいますか。
以下の中から、あてはまるものを1つ選んでください。

※詳しくは以下のサイトをご覧ください。

■さいたま市ホームページ「市議会だよりさいたま（ロクマル）」

- 1.だいたい全部の記事を読んでいる
- 2.興味のあるところだけ読んでいる
- 3.あまり読んでいない
- 4.まったく読んでいない
- 5.「市議会だよりさいたま（ロクマル）」を知らない

Q7 あなたが、「市議会だよりさいたま（ロクマル）」を読んでいない理由は何ですか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1.市議会の情報は、市のホームページなど別の手段で入手しているから
- 2.知りたい情報が書かれていないから
- 3.自分に関係のある情報が書かれていないから
- 4.すでに知っている情報しか書かれていないから
- 5.書かれている情報が最新のものでないから
- 6.どこに何が書かれているかがわかりにくいから
- 7.書かれている内容が難しい、または理解できない用語があるから
- 8.文章が長すぎて、読む気をなくすから
- 9.文字が小さく見づらいから
- 10.内容が面白くないから
- 11.市議会に興味がないから
- 12.「市議会だよりさいたま（ロクマル）」に何が書かれているかを知らないから
- 13.その他（具体的に）
- 14.特に理由はない／なんとなく

Q8 「市議会だよりさいたま（ロクマル）」で、あなたが、特に見たい、または充実させてほしいと思う情報は何か。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1.市議会に提出された議案と議決結果
- 2.議案に対する各議員の賛成・反対の表明
- 3.議員と市の間で行われた質疑内容
- 4.市議会で行われた議論の市政への反映状況
- 5.市議会の各委員会の活動状況
- 6.市議会の仕組み
- 7.市議会の傍聴案内
- 8.請願や陳情の提出方法
- 9.市議会議員のプロフィール
- 10.市議会議員の報酬額
- 11.政務活動費の交付額と使途
- 12.市議会改革の取組内容
- 13.若者向けの企画
- 14.その他（具体的に）
- 15.特になし／わからない

Q9 さいたま市議会では、テレビ広報番組「ようこそさいたま市議会へ」をテレビ埼玉で年4回放送しています。また、インターネット（市議会のホームページやYouTube）での録画配信も行っています。
必須 あなたは、「ようこそさいたま市議会へ」を見たことがありますか。
以下の中から、あてはまるものを1つ選んでください。

※詳しくは以下のサイトをご覧ください。

■さいたま市ホームページ「ようこそさいたま市議会へ」

- 1.テレビの放送とインターネットの録画配信のどちらも見たことがある
- 2.テレビの放送だけ見たことがある
- 3.インターネットの録画配信だけ見たことがある
- 4.見たことはないが、番組があることは知っていた
- 5.番組を知らない

Q10 **必須** テレビ広報番組「ようこそさいたま市議会へ」で、あなたが、特に見たい、または充実させてほしいと思うものは何ですか。
以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1.定例会のダイジェスト（提出された主な議案、議決結果など）
- 2.委員会（分野ごとに議案などを詳しく審査する場）の様子
- 3.議員へのインタビュー
- 4.議員同士の対談
- 5.議員と著名人の対談
- 6.市民が登場する企画
- 7.議会の仕組みなどの解説
- 8.その他（具体的に）
- 9.特にない／わからない

「さいたま市消費生活センターの認知度等」について質問します。

消費生活センターは、消費生活や商品知識に精通した専門の相談員が商品・サービスの契約、解約に関することや衣食住など消費生活全般に関する苦情やトラブルの処理、被害の救済に当たっています。最近では、パソコンや携帯電話に心当たりのない請求メールが届いたというご相談、賃貸マンションを引っ越す際の高額な原状回復費用のご相談なども受け付けています。

Q11 **必須** あなたは、消費生活におけるトラブルの相談窓口として、さいたま市が「消費生活センター」を設置していることを知っていましたか。
以下の中から、あてはまるものを1つ選んでください。

- 1.知っていた
- 2.知らなかった

Q12
必須

あなたは、消費生活センターについて、どこで知りましたか。

- 1.市報さいたま
- 2.チラシ・ポスター
- 3.さいたま市の別の窓口からの紹介
- 4.他機関からの紹介
- 5.インターネットの検索
- 6.その他
- 7.覚えていない

Q13
必須

令和4年4月1日から、民法の成年年齢が18歳に引き下げられ、18歳、19歳の方でも親等の同意を得ずに自分で契約ができるようになりました。
あなたは、このことを知っていましたか。

- 1.知っていた
- 2.知らなかった

「さいたまキッズなCity大会宣言」について、質問します。

Q14
必須

あなたには、お子さんがいますか。
同居、別居を問わず、すべてのお子さんについて、お答えください。
以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 0歳～6歳（小学校就学前）の子がいる
- 小学生の子がいる
- 中学生の子がいる
- 中学校卒業～18歳の子がいる
- 19歳以上の子がいる
- 子どもはいない

さいたま市では、平成23年10月に「さいたまキッズなCity大会宣言」を制定しました。

『さいたまキッズなCity大会宣言』

さいたま市の未来を担う子ども・青少年が 夢と希望を持ち 生き生きと輝きながら成長することは 市民すべての願いです

この願いを実現するためには 人々が互いに助け合い いたわりあい 支えあいながら子ども・青少年を 社会全体で育むことが大切です

わたしたちは すべての子ども・青少年が その個性を尊重され 健やかに育ち 自立し社会で輝いて生きられるよう 子ども・青少年の幸せと命の尊さを第一に考える地域社会の実現を目指します

- ・未来のさいたま市をつくります
- ・家族の絆を深めます
- ・市民の絆で子ども・青少年を育みます
- ・働きやすい環境をつくり、子育て支援に貢献します
- ・地域社会を支えます

平成23年10月9日 さいたまキッズなCity

Q15 必須 あなたは、さいたま市が、この宣言にあるように、家庭や地域、事業者、行政など社会全体で子どもの成長を支えあっている市であると感じますか。

- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらかといえばそう思わない
- 4. そう思わない
- 5. わからない

Q16 さいたま市が、「さいたまキッズなCity大会宣言」や子どもの権利などをより普及・啓発していくために、どこに情報をのせれば、あなたの目に留まりやすいですか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1.区役所や支所
- 2.図書館・公民館・児童センター・子育て支援センター
- 3.市ホームページ・SNS（Facebook、Twitterなど）
- 4.民間の商業施設
- 5.駅構内・街頭ビジョン
- 6.テレビ・ラジオにおけるさいたま市広報番組
- 7.「市報さいたま」
- 8.市が発行する「子育て応援ブック」
- 9.新聞・タウン誌（紙）・地元の情報誌（紙）
- 10.自治会の回覧板
- 11.転入手続きの際にもらう市の案内
- 12.保育園・幼稚園・学校での掲示や配布
- 13.さいたま市のお祭り
- 14.フォーラムやシンポジウムなどの啓発イベント
- 15.その他
- 16.特にない／わからない

「多子世帯への支援」について、質問します。

Q17 3人以上の子どもがもてる環境を作っていくためには、多子世帯（第3子以降の子どもが生まれた世帯）の負担軽減が必要となっています。そこで、負担軽減のための支援策について、**必須** 質問します。

多子世帯（第3子以降の子どもが生まれた世帯）の子育てを支援するために、産後すぐの支援として、どのような支援の充実が必要だと思いますか。
以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1.紙おむつ等、産後すぐに必要な物品の配布・補助
- 2.家事援助等のホームヘルパー派遣（子育てヘルパー派遣事業）
- 3.保育園等の開始前の預かりや送迎（ファミリー・サポート・センター）
- 4.ホームページ等による様々な子育て情報の提供（さいたま子育てWEB）
- 5.親子の交流の場の提供や子育てに関する講座の実施（子育て支援センター等）
- 6.その他（具体的に）
- 7.どれも必要ない

「窓口における税証明書の取得」について、質問します。

さいたま市では、一部の税証明書の取得について、申請内容を申請者に代わって職員が入力する「書かない窓口」を試験的に導入しています。

（南部市税事務所（市税の総合窓口）では令和4年1月より、北部市税事務所（市税の総合窓口）では同年6月より導入）

また、税証明書等の取得は、現在様々な方法で行うことができます。

※詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

■市税の証明書等を取得したいときは

Q18 あなたが税証明書を取得しようとするとき、どの方法で申請しようと思いますか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1.マイナンバーカードを利用してコンビニエンスストア等のマルチコピー機で申請し、受け取る
- 2.マイナンバーカードを利用して電子申請し、後日、郵送で受け取る
- 3.郵便で申請し、後日、郵送で受け取る
- 4.マイナンバーカードを利用せず、パソコンやスマートフォンから申請し、後日、窓口で受け取る
- 5.窓口に行き、窓口に備え付けのタブレット又は自分のスマートフォン等で、自ら入力して申請し、受け取る
- 6.窓口に行き、職員に税証明書の申請内容を口頭で伝えて、受け取る
- 7.窓口に行き、手書きの申請書を記入して申請し、受け取る
- 8.わからない

Q19 あなたが手書きの申請書で申請したいと思う理由は何ですか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1.情報セキュリティに不安がある
- 2.電子画面が見づらい
- 3.電子画面はボタンが小さく押しづらい
- 4.タブレットやスマートフォンの操作に自信がない
- 5.申請ができたのが不安
- 6.周囲に、口頭申請の聞き取りの際の音が聞かれることが不安
- 7.手書きの方が慣れている
- 8.その他（具体的に）
- 9.なんとなく

このさいたま市インターネット市民意識調査業務の委託に要する経費は196万円です。